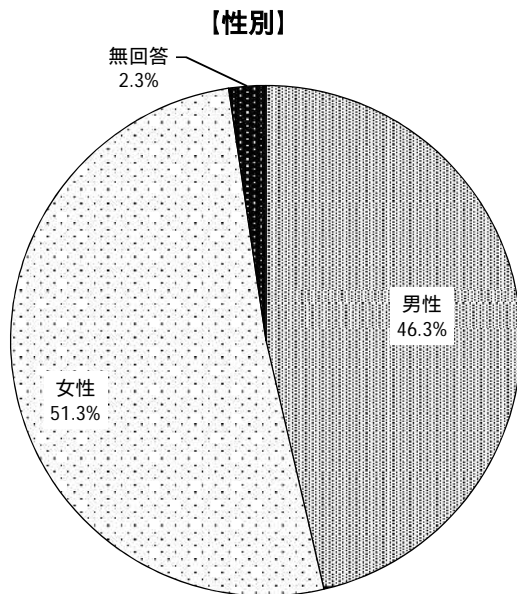
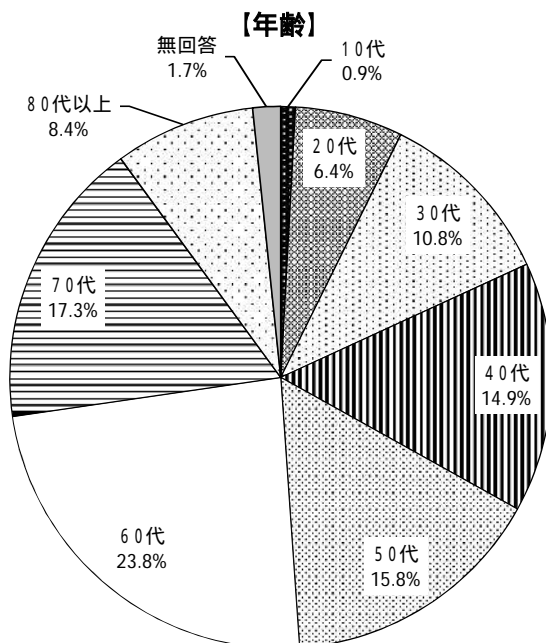


問1 あなたの性別と年齢を教えてください。



(性別)

	回答数	構成率
男性	475	46.3%
女性	526	51.3%
無回答	24	2.3%

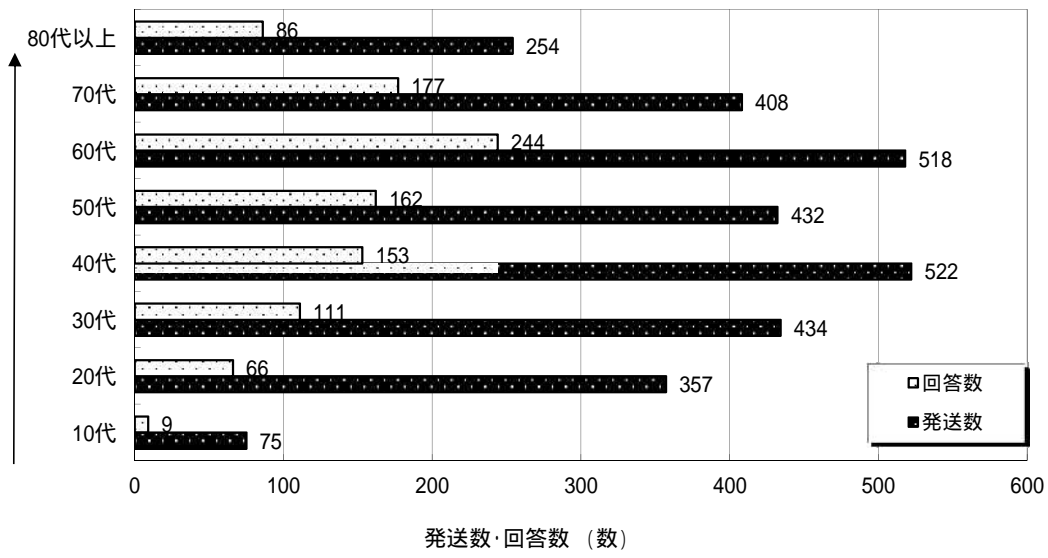


(年齢)

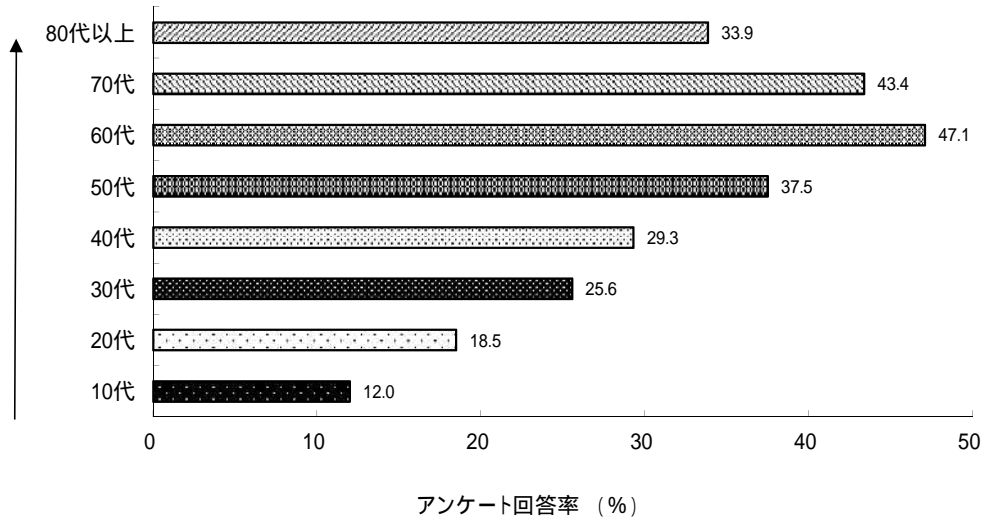
	回答数	構成率
10代	9	0.9%
20代	66	6.4%
30代	111	10.8%
40代	153	14.9%
50代	162	15.8%
60代	244	23.8%
70代	177	17.3%
80代以上	86	8.4%
無回答	17	1.7%

	全体		男		女	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
総数	1025	100.0%	468	100.0%	522	100.0%
10代	9	0.9%	4	0.9%	5	1.0%
20代	66	6.4%	30	6.4%	36	6.9%
30代	111	10.8%	46	9.8%	64	12.3%
40代	153	14.9%	59	12.6%	94	18.0%
50代	162	15.8%	68	14.5%	94	18.0%
60代	244	23.8%	127	27.1%	107	20.5%
70代	177	17.3%	82	17.5%	90	17.2%
80代以上	86	8.4%	52	11.1%	32	6.1%
年齢無回答	17	1.7%	-	-	-	-

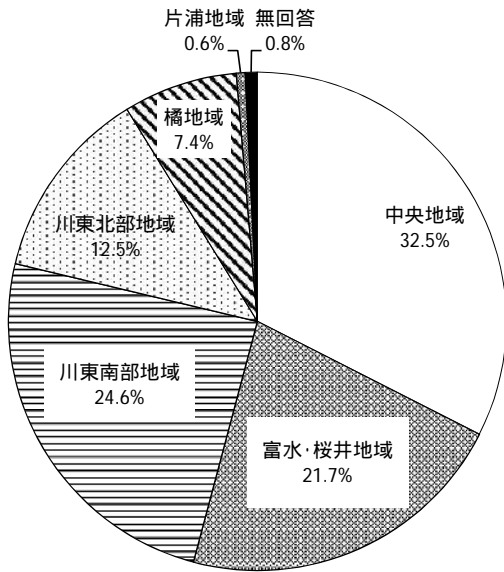
年代別発送数と回答数



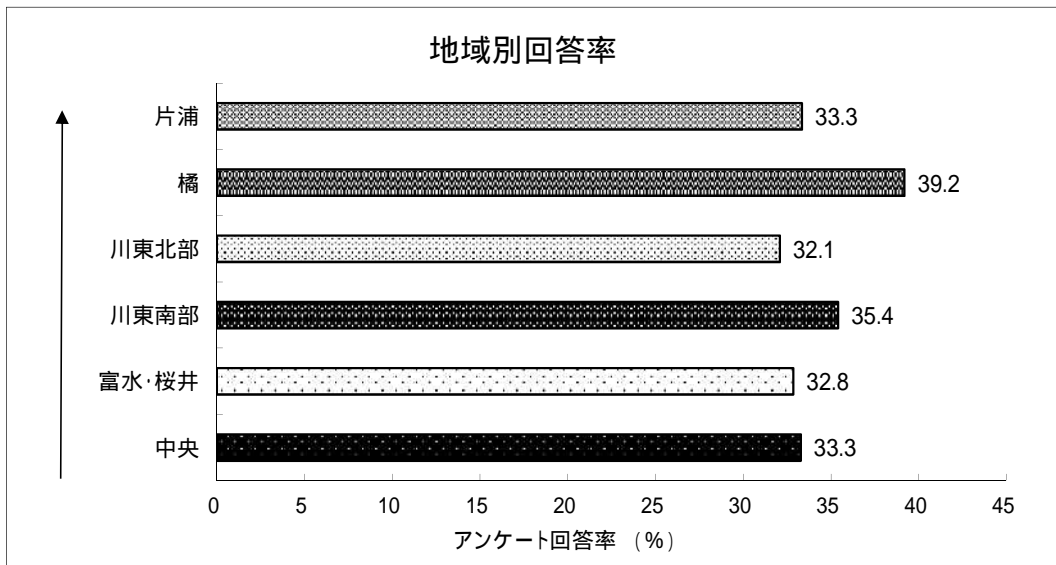
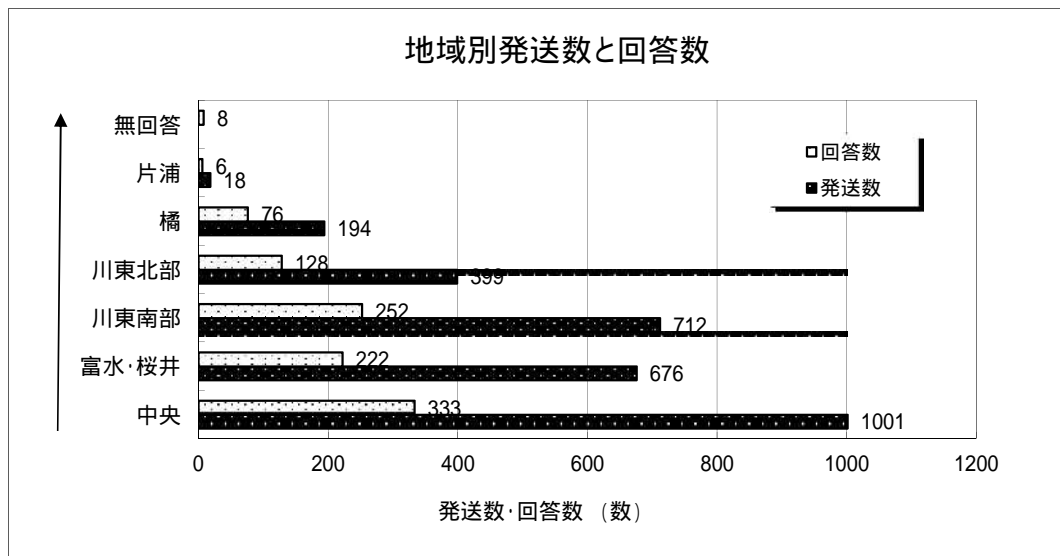
年代別回答率



問2 あなたがお住まいの地域はどこですか。

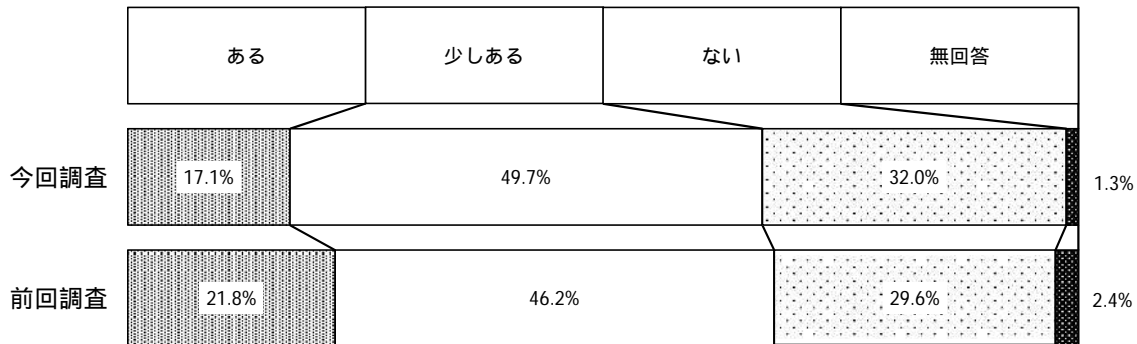


地域名	回答数	構成比
中央地域	333	32.5%
富水・桜井地域	222	21.7%
川東南部地域	252	24.6%
川東北部地域	128	12.5%
橘地域	76	7.4%
片浦地域	6	0.6%
無回答	8	0.8%

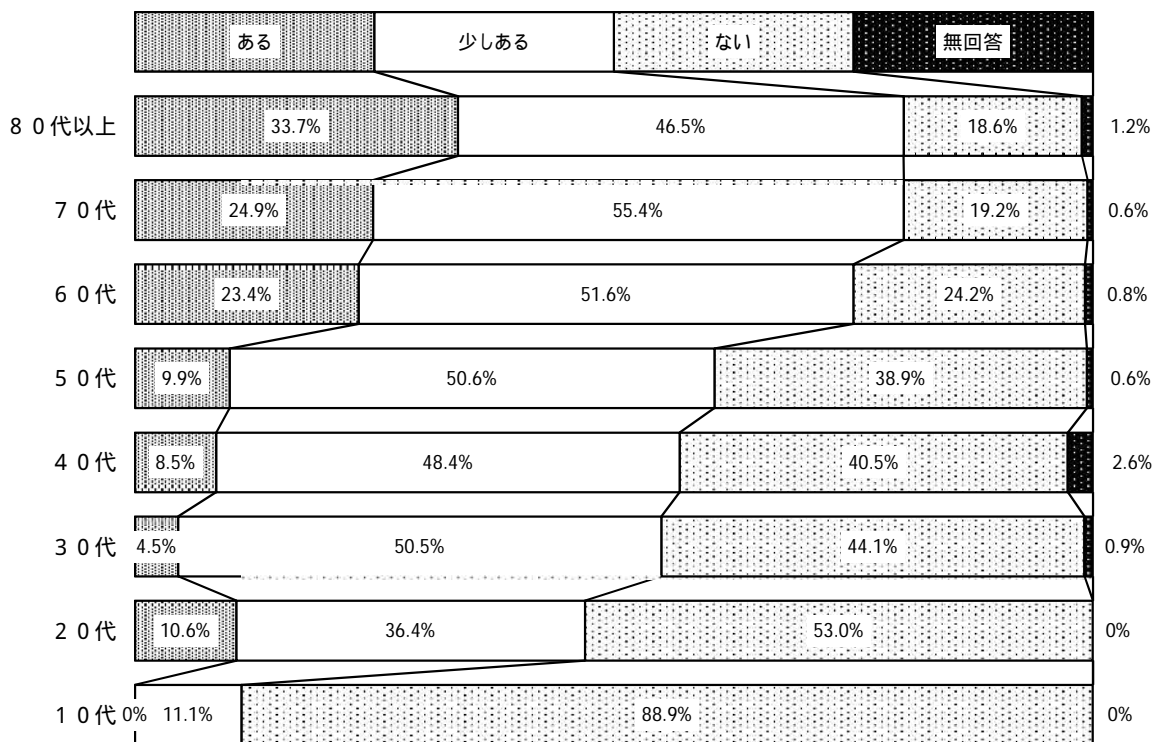


問3 市議会に関心がありますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100%
ある	175	17.1%
少しある	509	49.7%
ない	328	32.0%
無回答	13	1.3%



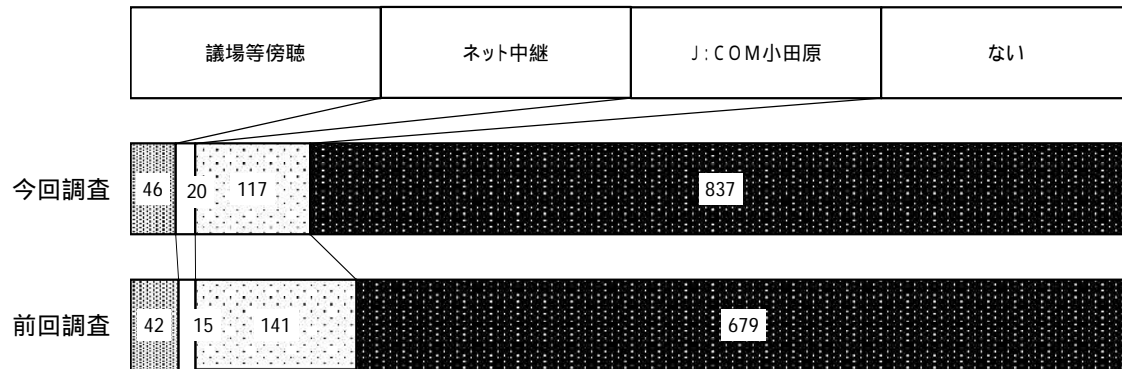
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
ある	0	7	5	13	16	57	44	29	171
少しある	1	24	56	74	82	126	98	40	501
ない	8	35	49	62	63	59	34	16	326
無回答	0	0	1	4	1	2	1	1	10

意見：

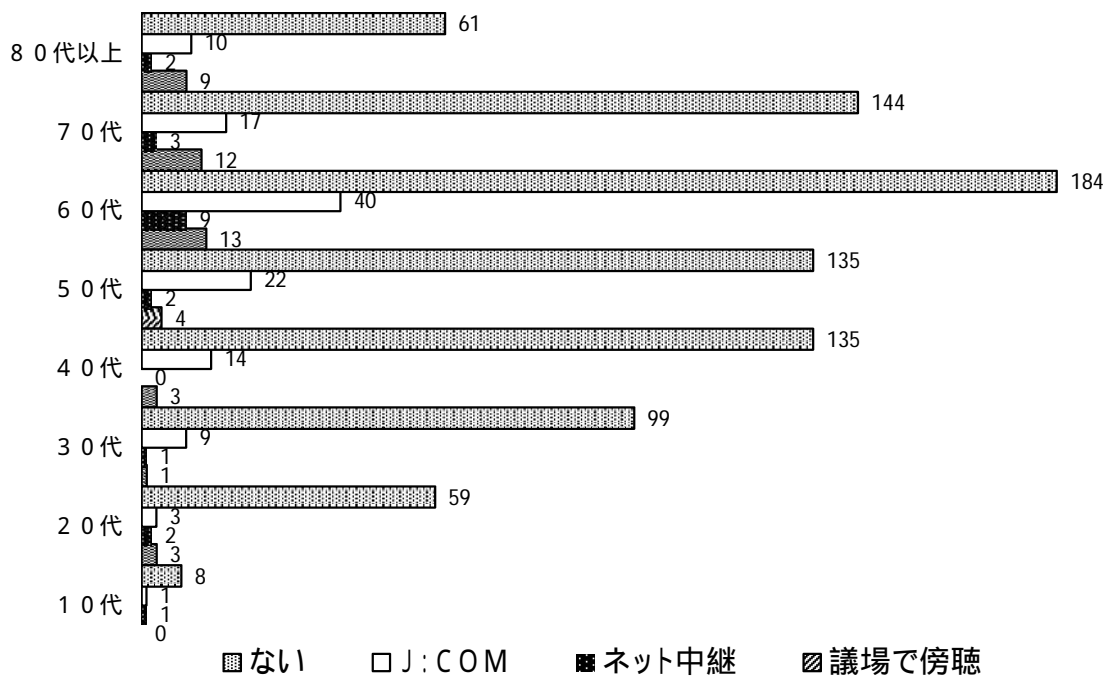
- ・ 当選したら何をしているのか、変わっていない。
 - ・ 基本的に市議会の存在を必要と思わない。
 - ・ 市議会会議を見学してみたいです。
 - ・ 市の議員の方が色々な面でもっと現場というか、現実を見ていない。
 - ・ 議員の政策・活動状況等
 - ・ 議員がどのような活動をしているか常に関心を持っています。
 - ・ 何を決めているか知らないため。
 - ・ 市の政策に対して市議会の見方に関心がある。
 - ・ 市民としてどんな活動をしているか興味はある。
 - ・ 市議会の活動が見えにくい。
 - ・ 議会の内容を簡潔に防災無線などで聞けるようにしてみてもうどうでしょうか。住民が一人一人地方自治というものを意識できるように。
 - ・ 議員の数が多。
 - ・ 駅前で配布している議員の活動内容に目を通す。
 - ・ 市が県、国に市民生活を豊かにすることでどんな意見、要望、提案などをしてるのですか。
 - ・ どんなことを決めて会議しているのか？気になります。
 - ・ どの様な仕事をし、私達の支払う市民税等がきちんと使われているのか、市がどの方向へ向かっているのかと関心は大きい。
 - ・ 耕作放棄地の対策。農地の活用など。
 - ・ 市民の意見が市政へいかに反映されるかがわかる。
 - ・ 関心は有るのですが参加する機会が少ない為、なかなか参加出来ず、日程時間場所等が分りづらい！日程等もっと詳しく大きく記載して、会合内容を知れば関心者は増えると思います。
 - ・ どんなこと話し合っているのか、市民のため、あるいは市の発展のための話し合いがきちんと行われているのか。
 - ・ 市の方針、決定事項、税の使い道等生活に関係する事。
 - ・ 市民が選出した議員がしっかり小田原市のカジを取っているのか関心がある。
 - ・ 今日この頃、国・市・社会全体を見わたした時これではいけないといつも思っているが、この心意気をどこにぶつければよいのか考えた時、小さな意見である市議会・関心のある方々へ徐々に上の方へ届かせたく思っている。それでなければいけない。
 - ・ 何をしているのか常に知りたい。
 - ・ 市の行政はほぼ安定している様だが、市民ホール、地下街リニューアル、児童通学路の確保など課題は慎重に（予算など）
 - ・ まったく姿が見えてこない、存在感がない。
 - ・ まず市議会では何について話し合われているか分からない。
 - ・ 身近な感じが全くしない。
 - ・ 何の役にも立っていない！！内容が見えない。最悪！！
 - ・ 広報・議会報告を読んでおります。
 - ・ 自分が選んだ人がどんな発言をするか、関心がありますから。
 - ・ 情報のありかがわからず、関心はあるがなにをしているかわからない。
 - ・ 予算の実行及びその実用性を知りたい。
 - ・ 海の沿岸部に在住、防災対策について関心あり。
 - ・ 市民ホールの建設問題や小田原駅東口の再開発と地下街再開発問題の行方や、どのくらいの予算を要するかなどについて、議会での議論がどうなったかなど・・・。
 - ・ 市民全般の意見を聞いていますか。
 - ・ 今のままの財政で良いのか？税金の使い方は正しいか。
- など。

問4 市議会の会議などを見たことがありますか（複数回答可）。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数
議場等傍聴	46
ネット中継	20
J:COM小田原	117
ない	837



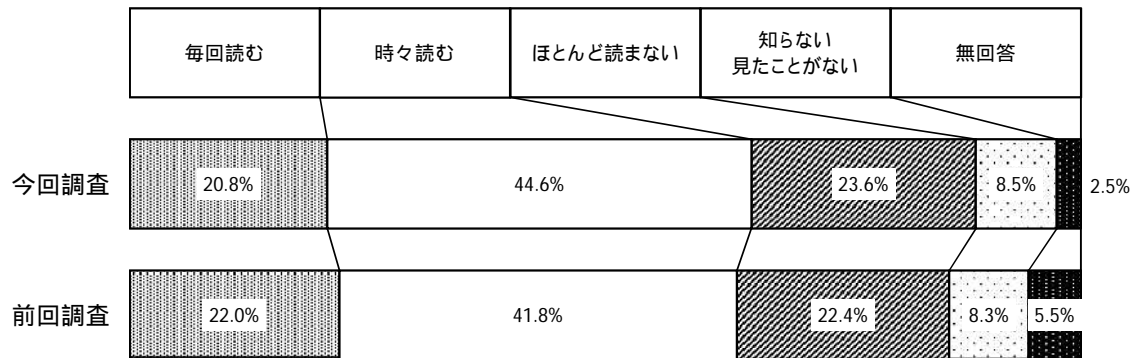
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
総数	10	67	110	152	163	246	176	82
ある	0	3	1	3	4	13	12	9
少しある	1	2	1	0	2	9	3	2
ない	1	3	9	14	22	40	17	10
無回答	8	59	99	135	135	184	144	61

意見：

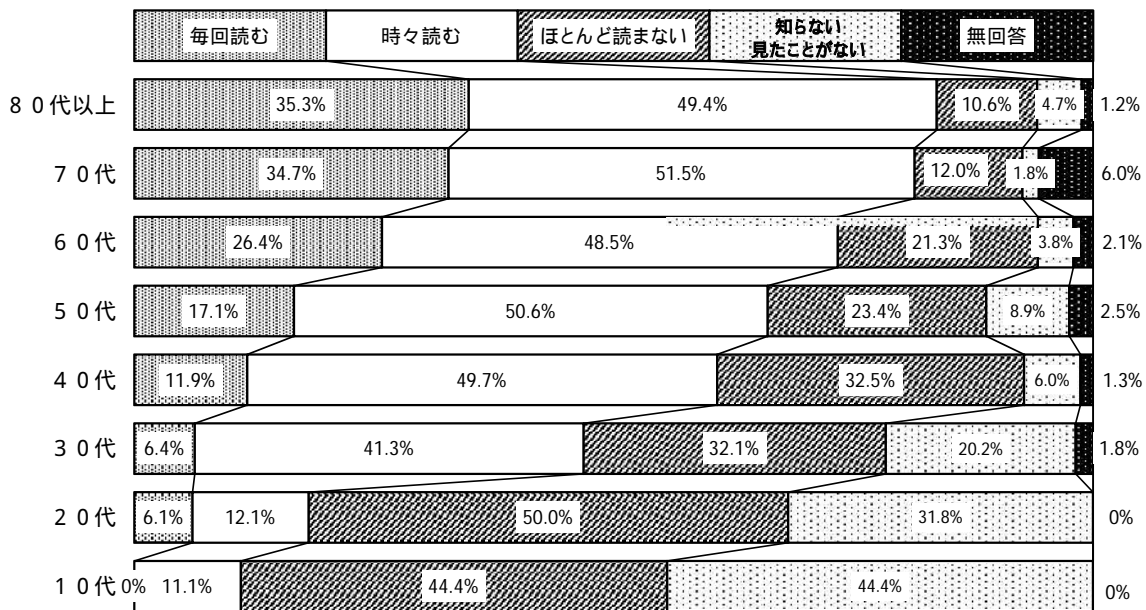
- ・動く市政教室に参加(5回)。
 - ・傍聴したいです。
 - ・見る機会がない。
 - ・地元の議員が質問した時に・・・。
 - ・市議会議員はパフォーマンスばかりで質問に内容がない。
 - ・議員も答弁する市側も原稿まるよみ、通告制とはいえ、あまりにも不勉強すぎる。
 - ・時々テレビ見る。
 - ・高齢の為見たくても議場まで行く気になれません。
 - ・JCN小田原がなんだか分からない。
 - ・機会をつくって傍聴したいです。
 - ・機会もないし、インターネット中継も知らない。
 - ・各議員の答弁でさまざまな意見が出ていない。話が済んでいることをただ読み上げているものが多すぎます。
 - ・市議会の日程が分からない。
 - ・会議が有る日程と内容が分からない。
 - ・見ても長すぎてあまりわかりません。
 - ・会議が何時、どこで開催されているのか、知る方法が分からない。
 - ・一度みたいと長年思っています。
 - ・残念ながら体力の限界などで見たことがない。
 - ・パソコンを持っていません。議場に一般の人も入場出来るのでしょうか？
 - ・見たいと思っているが、なかなか機会がない。
 - ・わざわざ見に行く機会もありませんし、TV等で楽しみに観るということもありません。
 - ・TV神奈川で放映するとよいと思う。
 - ・現在～過去のものも見れて良いと思う。
 - ・あたりさわりのない意見が多く、小田原市を変えようとする意見がない。
 - ・これも何を議論しているのか、よく理解できない。一体何の時間の浪費をしているのか。
 - ・いつ行われているか？分からない。
 - ・たまたまいった。
 - ・傍聴に1回くらい。
 - ・男子議員に失望した。
 - ・たまたま見た程度です。
 - ・今後、ぜひ傍聴したいと思います。
 - ・見たくもない。
 - ・当然コンピュータは取り扱う事も出来ません。
 - ・障害(身体)なので、自由には外出行動が出来ませんし、インターネットも行っていませんので、「市議会だより」と「広報」が情報源です。
 - ・もう少し中継を増やして欲しい。
 - ・市長の声が聞きにくい(小さい)。
 - ・時間的に参加できなかった。
 - ・ネット中継を知らなかった。毎回見れるのかな？
- など。

問5 議会広報紙「市議会だより」を読んでいますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100%
毎回読む	213	20.8%
時々読む	457	44.6%
ほとんど読まない	242	23.6%
知らない 見たことがない	87	8.5%
無回答	26	2.5%



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
毎回読む	0	4	7	18	27	63	58	30	207
時々読む	1	8	45	75	80	116	86	42	453
ほとんど読まない	4	33	35	49	37	51	20	9	238
知らない 見たことがない	4	21	22	9	14	9	3	4	86
無回答	0	0	2	2	4	5	10	1	24

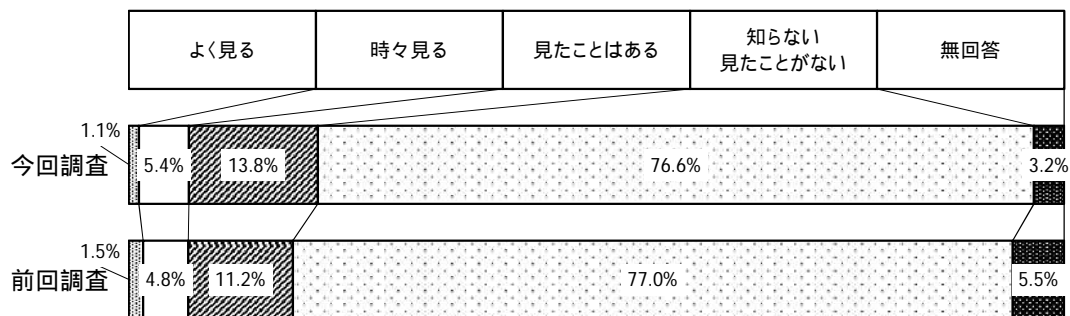
意見：

- ・ばかばかしいので。
- ・「小田原市民」でなく一般的な話題として興味ある記事は読む。(例) ヒルトン小田原について
- ・インターネットもできないので。
- ・希望者に有料(送料自己負担)で届けてほしい。
- ・わかりやすい。
- ・議場の傍聴が出来ていなのでどの議員がどのように働いているか興味を持って読んでいます。
- ・経費削減のため組内の回覧にしてほしい。
- ・読んでいるが、結論を出していない部分があり、わかりにくい。
- ・ものすごく読みにくい。市の広報の様に読みやすくしてほしい。要点をまとめて、図表を入れてほしい。
- ・大事な冊子だと思います。
- ・市民生活を良くする為に、どんな声が市民から上がっているのですか。その中から何を重点的に取り上げているのか分からない。
- ・文章が多く硬いイメージで読む気がしないので。
- ・多忙でなかなか読めない。
- ・内容に関心が少なく、ただ写真と説明しか記載されてません！現在よりこれからの小田原市の方向を記載して欲しい。
- ・ざっと目を通すぐらいだが、自分の関心のある所はきちんと読む。
- ・回覧で似たようなものも回ってる。
- ・詳細な内容まで必要な情報が記載されていると思います。もう少し見せ方を工夫されれば、もっと読んでみようと思う人が増えるのではないかと思います。
- ・市議会だより読んでいます。
- ・どこにあるのか知らない。
- ・もっとかけるべき所に金を使うよう。 unnecessaryなものが多い。
- ・以前は直接議員さんと接触があり、多方面の内容をよく直接確認したから。
- ・読むというより目を通す。
- ・地元関係は読む。
- ・あまり、詳しく丁寧な読み方は致しませんが、個々の内容により部分的には丁寧に読みます。
- ・紙面に制限があるので仕方ないのですが、わかりにくい表現があるので、もう少し市民の目線で表現してくれませんか？と助かる場合もあります。
- ・議会でどんな事を話し合うかは必ずチェックします。
- ・たしか、新聞といっしょだとぼいすてになります。
- ・全部読むことはなかなかできない。興味のあることを主に読む。
- ・定例会賛否一覧はわかりやすいです。
- ・いつも同じではなく、たまには印刷・文面等変えてほしい。
- ・広報おだわらの方がおもしろい。
- ・「市議会だより」このタイトルで「読まない」と無意識に感じる人がたくさんいると思う。
- ・広報小田原でも積極的に議事内容を開示していけば、より市民に対して議会への関心を高めたり、議会の透明性を高めたりすることが出来るのでは。
- ・個人的にはインターネットを余り利用しない。
- ・昔は読む時もあったが、今は仕事で家に居る時間が少ないため、新聞を購読していない。よって「広報おだわら」や「議会だより」は読む機会がない。

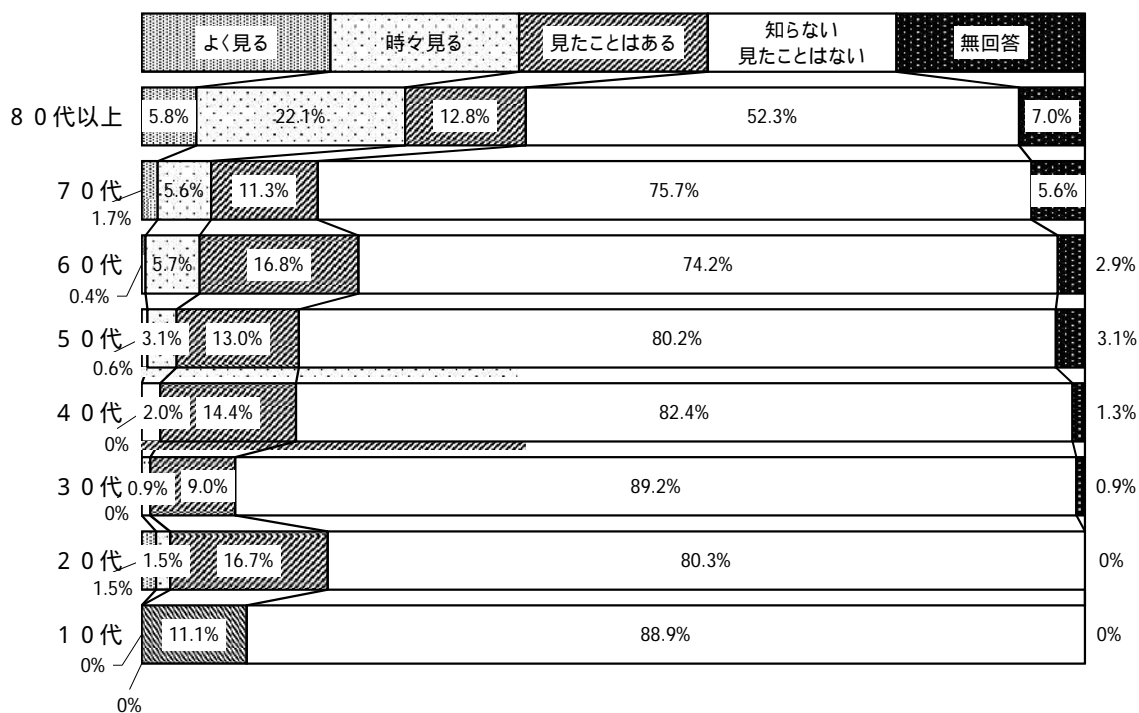
など。

問6 市議会ホームページを見たことがありますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
よく見る	11	1.1%
時々見る	55	5.4%
見たことはある	141	13.8%
知らない 見たことがない	785	76.6%
無回答	33	3.2%



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
よく見る	0	1	0	0	1	1	3	5	11
時々見る	0	1	1	3	5	14	10	19	53
見たことはある	1	11	10	22	21	41	20	11	137
知らない 見たことがない	8	53	99	126	130	181	134	45	776
無回答	0	0	1	2	5	7	10	6	31

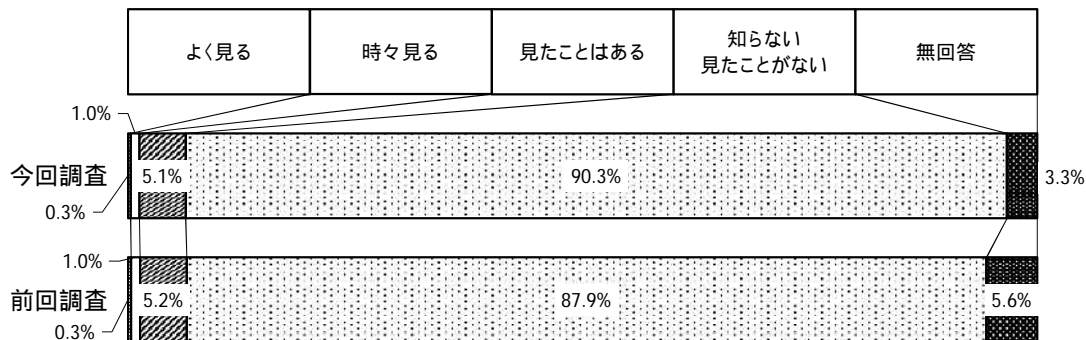
意見：

- ・年寄りなのでホームページは見られない。
- ・ホームページをみてどうするのですか？
- ・パソコン等を持っていることが前提？持っていないので。
- ・インターネット・HPなど使用していない。
- ・パソコンなし。
- ・早速HPを見てみます。
- ・パソコンを使用しないので。
- ・パソコンで見られますか、これから見ていく。
- ・関心が大いにあるにもかかわらず毎日に追われてゆっくり拝見したことがない。
- ・パソコンができません。
- ・市議会だよりしか知る方法がありません。
- ・ホームページはどこで見るとですか？
- ・地域の市議による報告。
- ・知ってるが見たことがない。
- ・議事録をきちんととっているので、読むとよくわかりましたが、1ページに質問者と答弁者がのっていると読みやすいです。

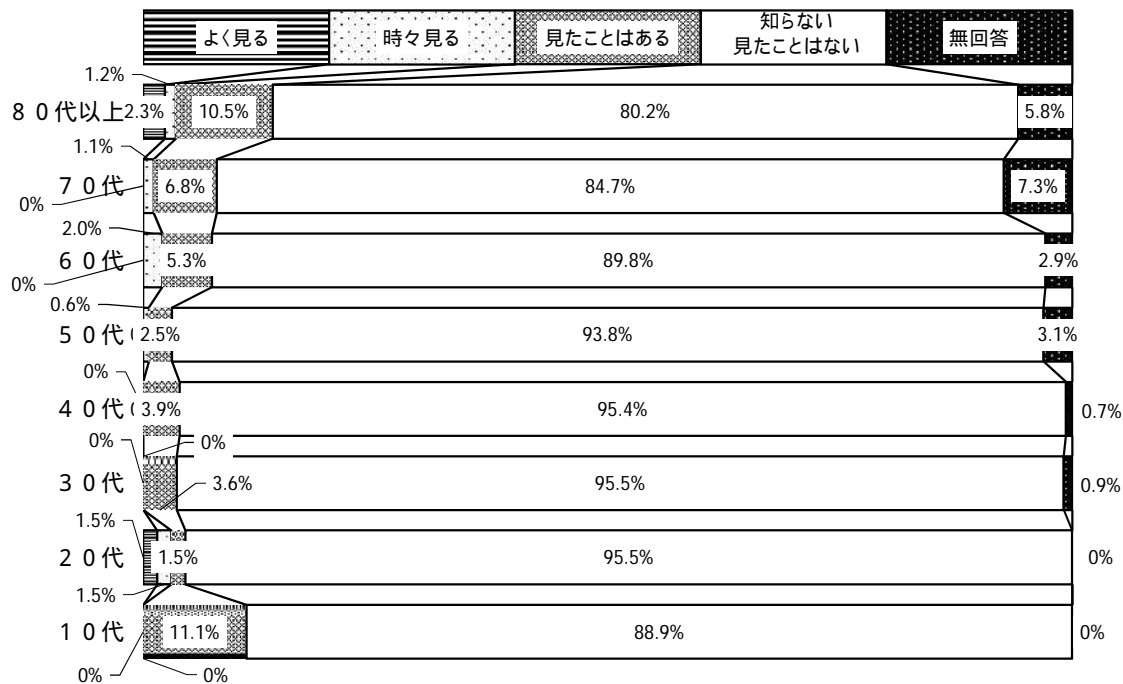
など。

問7 本会議インターネット中継を見たことがありますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
よく見る	3	0.3%
時々見る	10	1.0%
見たことはある	52	5.1%
知らない 見たことがない	926	90.3%
無回答	34	3.3%



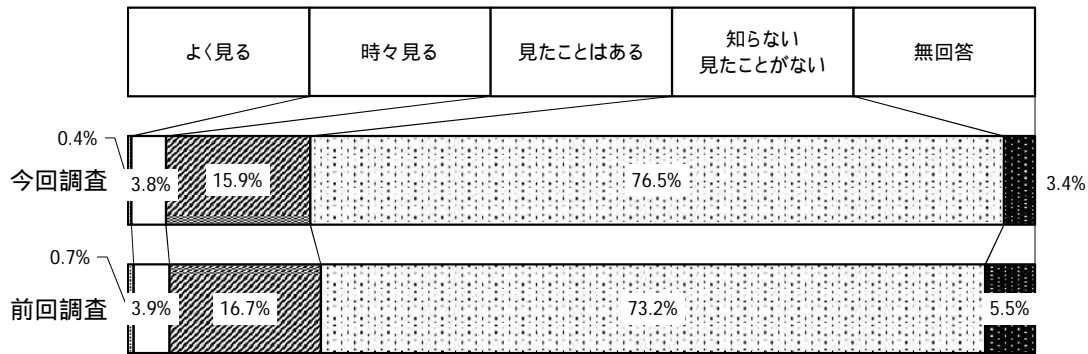
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
よく見る	0	1	0	0	0	0	0	2	3
時々見る	0	1	0	0	1	5	2	1	10
見たことはある	1	1	4	6	4	13	12	9	50
知らない 見たことがない	8	63	106	146	152	219	150	69	913
無回答	0	0	1	1	5	7	13	5	32

意見：

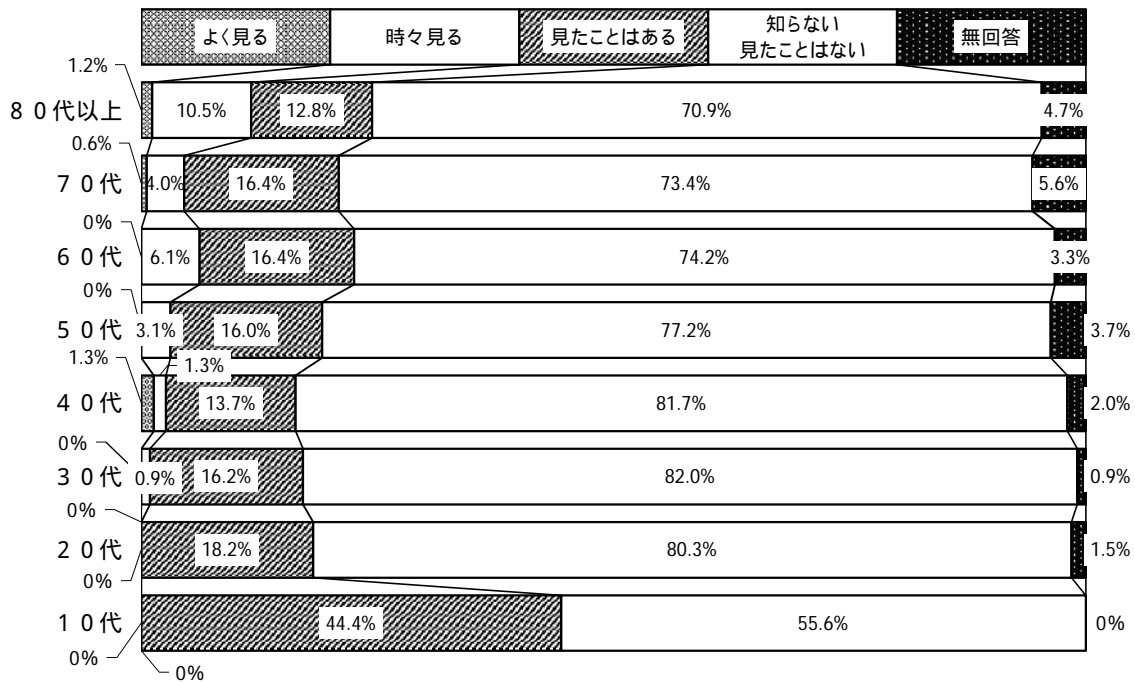
- ・パソコンの利用度低い（高齢者）そこまで関心がない。
- ・これも日程と議題が分かってないと興味が持てない。会議が毎年どう向上し変ってるのか。
- ・インターネットがない。
- ・パソコンが有りません。
- ・今後何かよい方法で是非見たいと思っている。
- ・無駄をなくしもっと有効に！！
- ・パソコンができない。
- ・全員パソコンを持っている訳ではない。
- ・PC、ネットの取り扱いができない。
- ・知っているが見たことがない。
- ・ホームページで知らせることをせず、議員自身の報告で。
など。

問8 J:COM小田原での本会議録画放送を見たことがありますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
よく見る	4	0.4%
時々見る	39	3.8%
見たことはある	163	15.9%
知らない 見たことがない	784	76.5%
無回答	35	3.4%

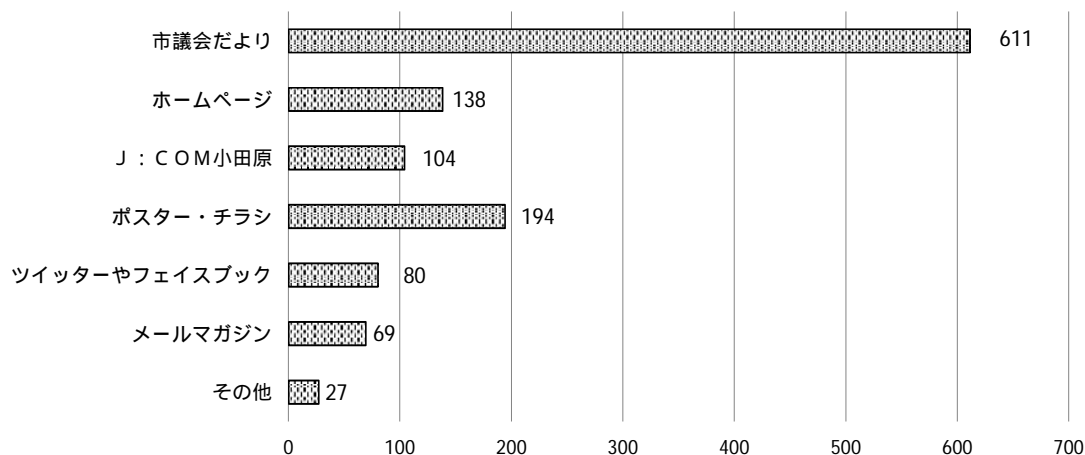


	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
よく見る	0	0	0	2	0	0	1	1	4
時々見る	0	0	1	2	5	15	7	9	39
見たことはある	4	12	18	21	26	40	29	11	161
知らない 見たことがない	5	53	91	125	125	181	130	61	771
無回答	0	1	1	3	6	8	10	4	33

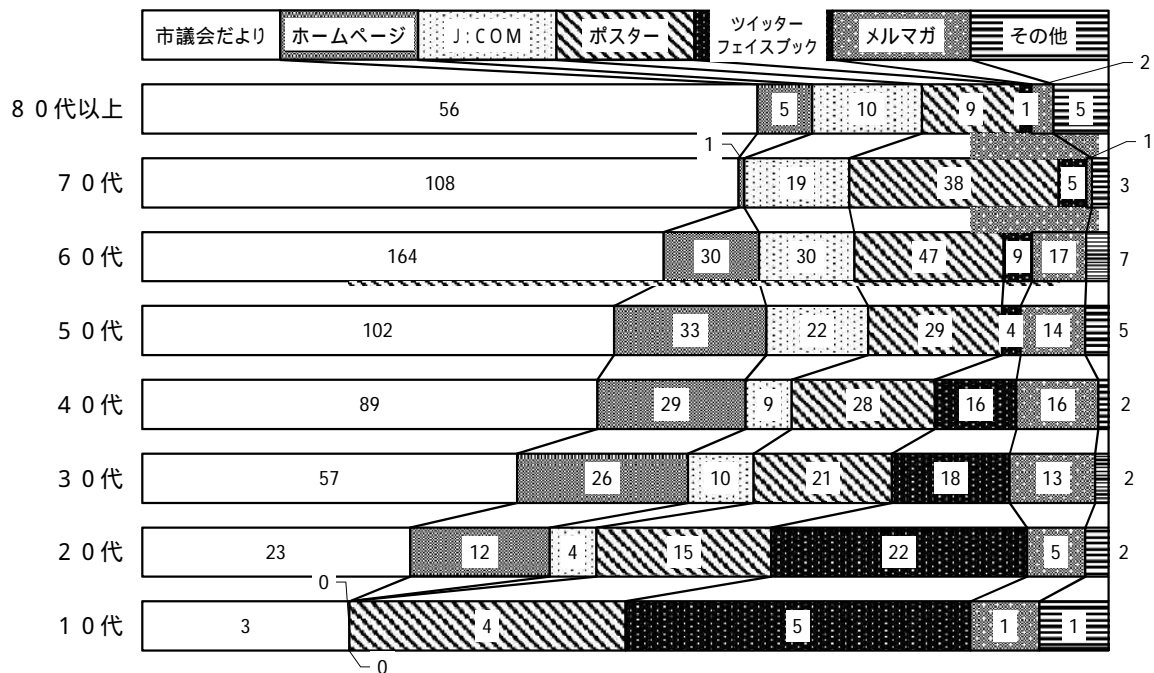
意見：

- ・ J：COMに加入していないので見るできない。
 - ・ J：COM視聴者だが見たことがない。
 - ・ JCN小田原を受信していない。
 - ・ J：COM加入者が少ないのではないか。
 - ・ もっと料金が安ければ加入する。
 - ・ 日曜等でその週の行事については見てましたが、本会議の放送は見てませんでした。
 - ・ 不活発ですね。国会中継よりさみしい。
 - ・ JCN小田原とは何ですか？
 - ・ ケーブルテレビがない。
 - ・ 有料放送か？
 - ・ JCN小田原を家で見るできない。
 - ・ TVを所持していないので。
 - ・ 利用は、ただではない。
 - ・ ケーブルは設備がない(ケーブル)、NETは費用がかかるので。
- など。

問9 市議会に積極的に取り組んで欲しい情報発信の方法は何ですか（複数回答可）。



項目名	回答者数
市議会だより	611
ホームページ	138
J:COM小田原	104
ポスター・チラシ	194
ツイッター・フェイスブック	80
メールマガジン	69
その他	27



項目名	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
市議会だより	3	23	57	89	102	164	108	56
ホームページ	0	12	26	29	33	30	1	5
J:COM小田原	0	4	10	9	22	30	19	10
ポスター・チラシ	4	15	21	28	29	47	38	9
ツイッター・フェイスブック	5	22	18	16	4	9	5	1
メールマガジン	1	5	13	16	14	17	1	2
その他	1	2	2	2	5	7	3	5

「その他」のうち主な内容

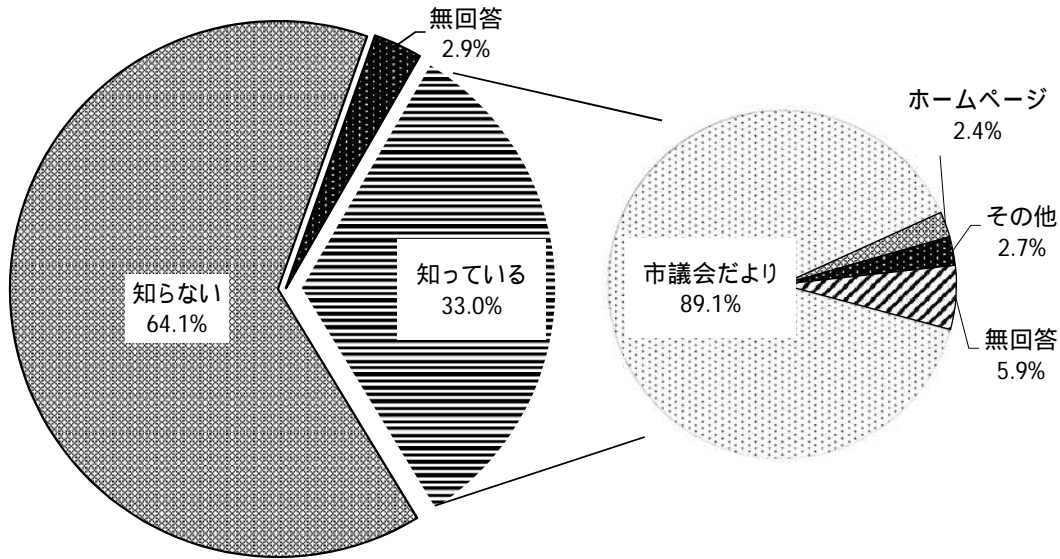
- ・各議員の活動をもっと詳細に報告できる方法をもさくして欲しいと思います。全市民が知り得る方法で。
 - ・防災放送
 - ・地域回覧
 - ・J：COM小田原を大いに活用し市民に分かりやすく開示してほしい。
 - ・街頭による報告会。
 - ・市の広報にも重要なテーマについては、詳しく判り易く載せて貰うことが出来れば・・・。
 - ・若者の議会、市政への関心を高めるには、ツイッターなどのSNSは活用していくべきだと思う。また、シェアができるため、拡散し易い。若者に対しては細かい字が多い冊子よりも、写真付きで簡潔な文にまとまったSNSのが読みやすく、共感を呼びやすいのでは。
- など。

意見：

- ・情報発信をしてどういう成果があったのかを報告すること。
- ・取れるマスメディア手段はすべて利用したほうがいい。
- ・文字ばかりでなく図や写真も交えてわかりやすい情報公開を望みます。
- ・簡単で見られる方法で充実していただきたい。
- ・広報おだわら、タウンニュース、ポストに市議会情報を積極的に掲載して頂きたい。
- ・発言方法よりも内容の問題でしょう。
- ・見たい気持ちになる様な市議会だよりの作成。
- ・毎月の議題の日程（会議）が事前に分かるようにしてほしい。
- ・J：COM小田原で録画放送分をインターネットのYouTubeにUPする。
- ・身近なSNSなら見やすいと思う。
- ・各組の回覧板による回覧チラシを廻す事により市民全員が小田原市議会からの情報を知る事が出来る。
- ・見にくいと思わないと見ることのない情報発信の方法より、目につく情報発信の方法に力をいれた方がよいと思う。
- ・見たくなるような親しみやすいレイアウトにして欲しい。
- ・タウン・ニュース等で記事の掲載があれば、内容により興味あれば、ホームページ等見ることもあるが、あえてホームページや中継を見る気にならない。
- ・NET、テレビは一部の人間しか見ないと思う。ペーパーレスの時代だが、紙ベースにて情報を展開してくれ。
- ・地区によく配布される。市議会の内容もなんとも面白くない議論が多く、こんなことでまとまるものは？
- ・地域へ来て情報発信する機会を設けてほしい。
- ・予算をかけないメディア利用を重視すべき。高齢者向けは市議会だよりで十分。
- ・市議会だよりが我が家には届いていない気がします。見たことはありません。
- ・よくわかりませんが一般的なものとも思われます。あまり堅苦しい紙面でなく親しみやすい報告を期待します。
- ・市議会に興味を持つ様な内容ならどんなツールでも良い。
- ・高齢者は問6から問8は苦手です。こういうものに偏って情報発信するとすべての（というか幅広い）年代の者に伝わらない。
- ・リアルタイムで好きなタイミングで見るとならホームページしかない。
- ・意識的に見る方は、どういう方法でも見ると思います。何気ないきっかけに市政に興味をもつことは大切かと思えます。
- ・色々な集会を開くべきと考える。
- ・市報にものせてほしい。
- ・市議会だよりはいつでもどこでも読めるのでよい方法だと思います。
- ・「ポスター・チラシ」駅のホーム・電車やバスの中にわかりやすくシンプルな情報を。
- ・議員自身の報告会
- ・分かりやすく、コストがかからない方法。
- ・さまざまな形での情報発信は、目に触れる機会が増えると思うので。
- ・パソコンが無いためポスター・チラシで見るしかないのでは。

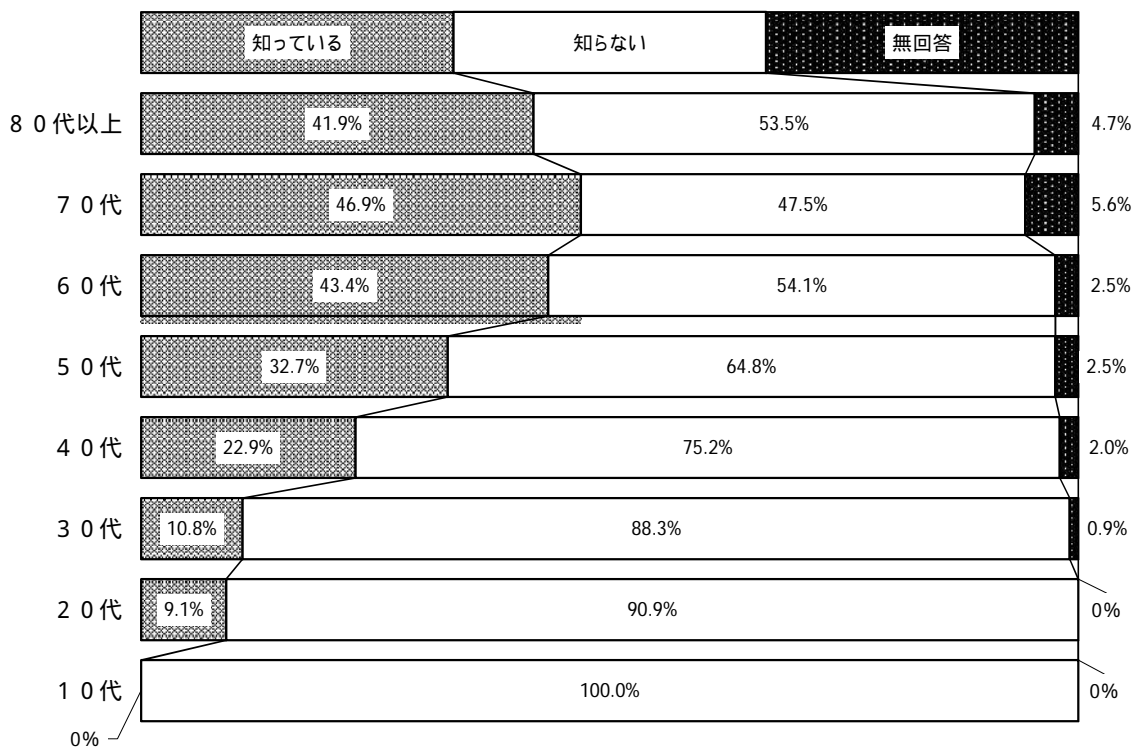
など。

問10 議案に対する各議員の賛否を公表しておりますが、知っていますか。



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
知っている	338	33.0%
知らない	657	64.1%
無回答	30	2.9%

項目名	回答者数	構成比
市議会だより	301	89.1%
ホームページ	8	2.4%
その他	9	2.7%
無回答	20	5.9%



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
知っている	0	6	12	35	53	106	83	36	331
知らない	9	60	98	115	105	132	84	46	649
無回答	0	0	1	3	4	6	10	4	28

「 その他欄」のうち主な意見

- ・ 団体発行資料
- ・ 市政報告会
- ・ 議員個人の発信により知ることはある。
- ・ 当件に関する市民運動で知った。
- ・ 各議員それぞれの広報紙

など。

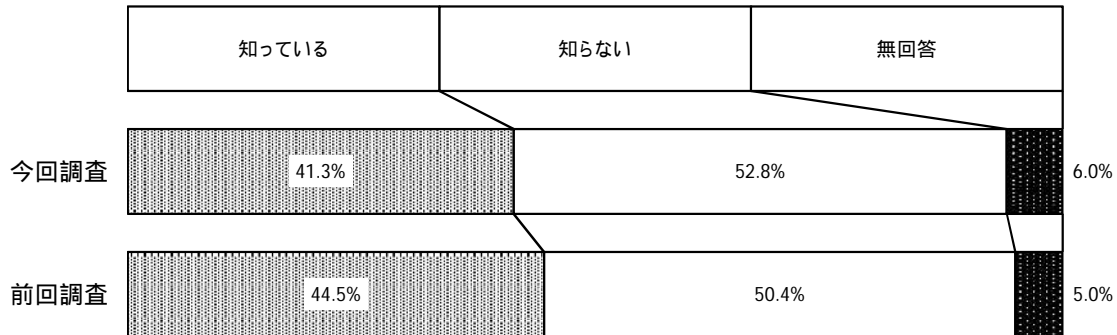
意見：

- ・ 議員本人から聞いたことがあります。
- ・ これからも続けてください。
- ・ 公表する必要はないと思う。
- ・ 友達から聞いた。
- ・ 賛否の公表は当然でこれがないと議員は本気で検討しなくなると思います。
- ・ 一般論として各議員の賛否公表は、極めていいことと思います。本当に議員を選びたい人にとって重要な情報の一つだと思いますので、少しホームページを見てみたいと思いました。
- ・ 発言方法よりも内容の問題でしょう。
- ・ よいと思う（意見がわかる）。また、必要だと思う。
- ・ 市議会だよりを開いて見てもあまり興味が無いので深く見ていません。
- ・ 各議員が何をしたかも大事ですが、市議会としてどれだけの議案を成立させたのが大事と思います。
- ・ 市議会だよりにて知る事が出来ました。
- ・ 情報公開の一つの方法としてよいと思う。また議員それぞれの考え方がわかってよい。
- ・ 市議会報告とともに地元出身議員さんからの情報、報告紙などで知ります。
- ・ 市政に対して会派で統一行動も必要と思うところもあるが、個人の主張もあってよいのではないかと思います。
- ・ 賛否の理由を知りたい時があります。
- ・ 議員が自分の意見を公開するのは当たり前のことであるのに、公表するまでに時間がかかった。
- ・ HPで議事録を読みました

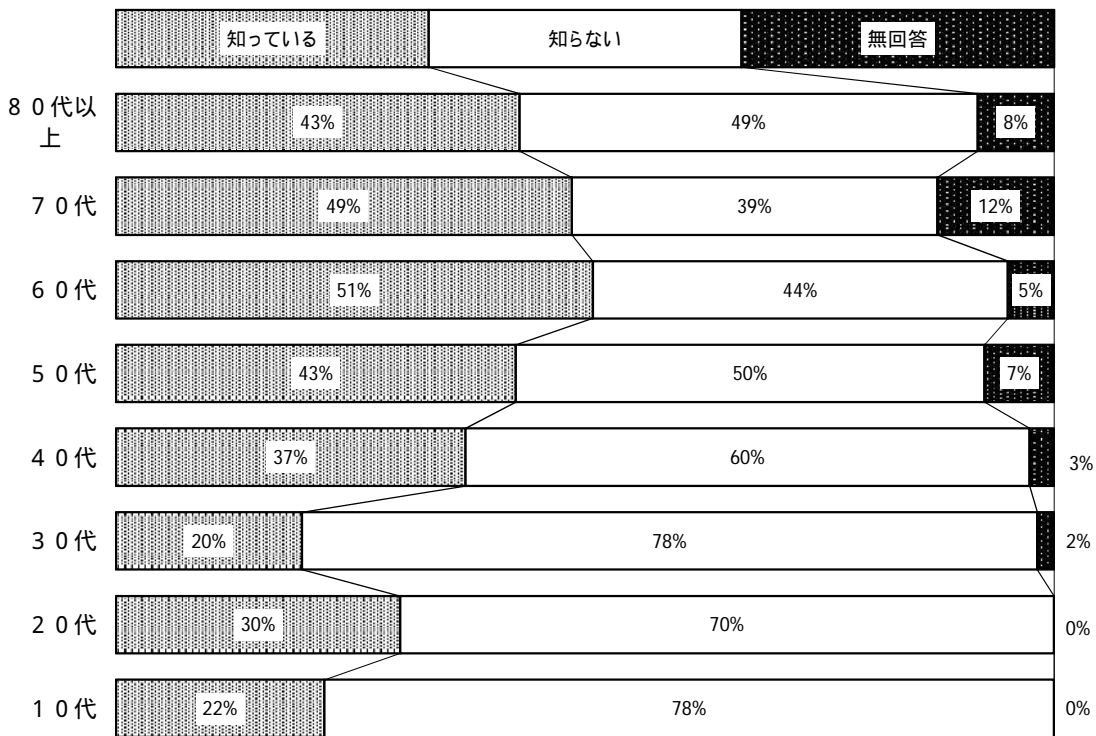
など。

問11 市政について意見や要望がある場合に、請願及び陳情を市議会に提出できることを知っていますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
知っている	423	41.3%
知らない	541	52.8%
無回答	61	6.0%



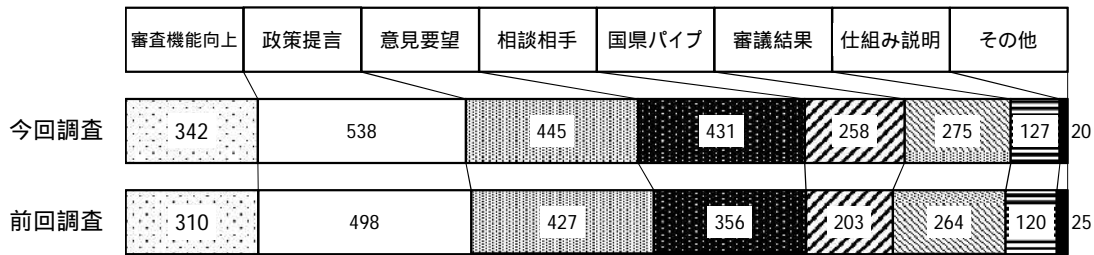
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
知っている	2	20	22	57	69	124	86	37	417
知らない	7	46	87	92	81	108	69	42	532
無回答	0	0	2	4	12	12	22	7	59

意見：

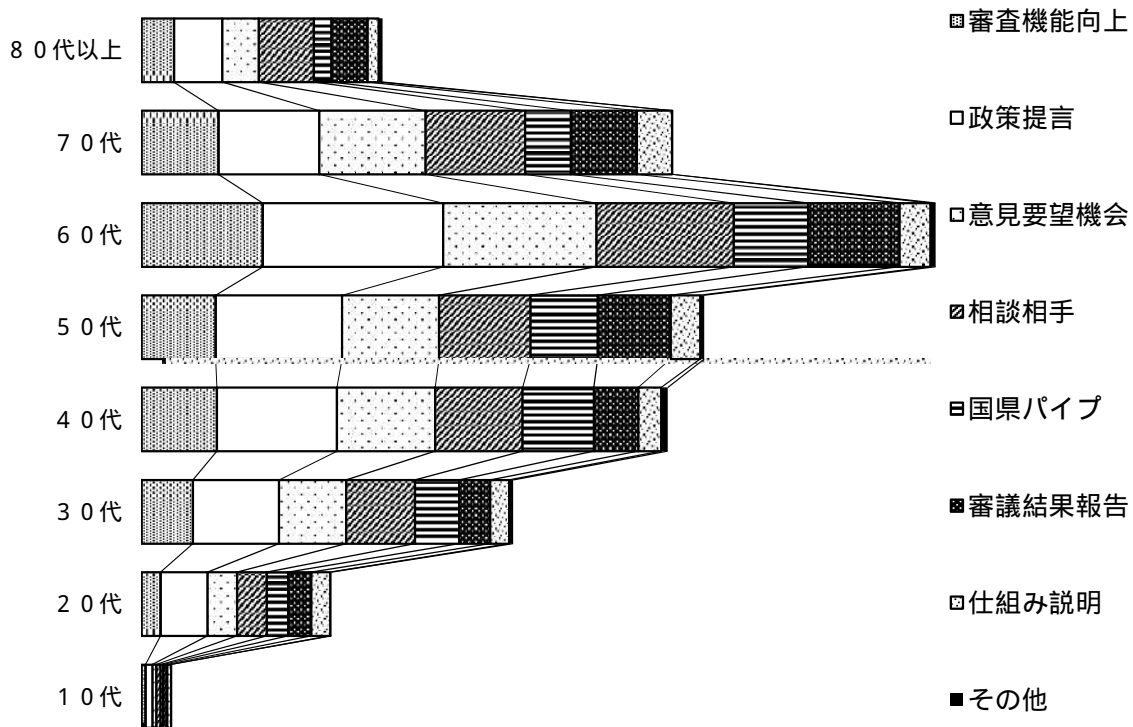
- ・25～30年くらい前の議員の方は家庭をよく訪問してくださって道路とか橋などの雑草などの駆除などをすぐにしてくださった。（今は費用の問題など事業はわかりますので）地元の議員さんは地元を大切に。
- ・どのように要望だすの？
- ・どのような手順・手続きでできているのが全く分からないのもっとチラシ等で説明すべきだと思う。
- ・個人の意見ではなく自治会で対応するよう検討している。
- ・提出の仕方がわからない。
- ・方法を知る方法は？
- ・この件は市民にとって是非知らしめて欲しい事です。問9に記載したメディアを使用し広く知らしめて欲しい。
- ・知ってはいますが実際のところ面倒です。
- ・請願や陳情をPCでできる様にしてほしい。土日でもできるか不明。
- ・知っているが提出するだけで意見が通るとは思っていない。
- ・意見や要望があってもたくさんの方々に賛同してもらい、たくさんの署名などと一緒にないと請願を受け付けてもらえないのでは？という私の勝手な解釈があります。
- ・前に市長への葉書きで知りました。
- ・なんとなく知っているが、個人で行うのか、集団で行うのか等手続きについては何も知らない。
- ・できるとは思っていますが、手順がわかりません。
- ・知っていて、意見を言っても、どうせ変わらない。
- ・市議会に提出もあるが、市としてどこまで意見、要望を受けて整理して議会にかけてるのか、その計画書がありますか。
- ・提出された請願及び陳情の受理内容と結果の公開されているのか？
- ・知ってはいるが提出した事がない。
- ・このアンケートで知る事が出来ました。
- ・どの様にすれば知る事が出来るのでしょうか！パソコンを持っていない自分、高齢者等は知る事が出来ない為「市議会だより」に記載して欲しい。
- ・どういう手続きが必要なのか分からない。「市長への手紙」のようなものなら簡単だが。
- ・陳情をしても内容を知っている議員がいない。もう少し内容を勉強してほしい。
- ・要望や請願等をしても期待できない。道路等でもこのままだと事故が起きると思っても、実際起きてからじゃないと問題にされない。
- ・以前に趣味サークルグループとして要望したことあり。
- ・以前に組内の長老より聞いたことがある。
- ・様式（フォーム）がわからない。
- ・自治会長に通して連絡する。
- ・メールで意見や要望は提出できるか？できないのであれば可能にしてください。
- ・要望がある場合は提出できると聞いているが、いざ提出しようとしても、手続き等面倒そうで二の足を踏む。
- ・簡単に提出できなければ「提出できる」とは言えない。
- ・特には知らないが、当然できるにきまっていると思う。
- ・具体的方法を詳しく知りたい。
- ・手続き方法を知りたい。
- ・意見や要望がある場合、市長への手紙（専用のハガキ）市役所の担当部署への請願、陳情は知っている。しかし回答はいつも、反対、消極的、現状維持となっている。市長への手紙も担当部署からの回答になっているようである。忙しいためわずらわしい労力がかかるのは避けたい気持ちは分かるが、よって最近では市への請願、陳情はしていない。市議会へ提出できるなら意見や要望を出してみたい。
- ・代表者としての自治会や民生委員の要望をまとめて議会に提出しやすい体制をととのえて欲しい。
- ・どこにどういう風に提出するのが市議会だよりにのせて欲しい。
- ・そもそも手続き方法が分からない。もし本気で市民の意見を聞きたいなら市のHPのTOPページにでも目立って分かりやすいように投書欄でも設置した方が良いんじゃないですか。
- ・何となく知ってはいるが詳細な手続き・方法を知りません。

など。

問12 市議会や議員について、何を期待しますか（複数回答可）。



項目名	回答者数
審査機能向上	342
政策提言	538
意見要望機会	445
相談相手	431
国県パイプ	258
審議結果報告	275
仕組み説明	127
その他	20



項目名	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
審査機能向上	3	14	38	56	55	90	57	24
政策提言	5	35	64	89	94	134	75	36
意見要望機会	3	22	50	73	72	114	79	27
相談相手	3	22	51	65	68	102	74	41
国県パイプ	2	16	33	53	50	55	34	13
審議結果報告	3	17	23	33	54	68	49	27
仕組み説明	3	14	14	17	22	23	26	8
その他	0	1	3	5	3	4	1	3

「その他」のうち主な内容

- ・負の要素で市を全国区有名たらしめないこと。
 - ・知識向上、無欲での議員活動
 - ・厳しい諸財政になってきたのでちょっと市政のあり方を考えたほうがよい。（定数、市議会議員の視察の在り方その他）
 - ・無駄の削減
- など。

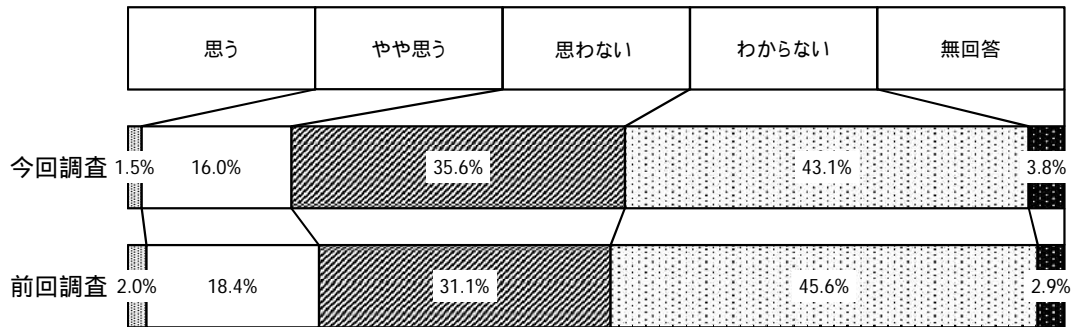
意見：

- ・上記のことをしている、またはしていた議員を見たことも聞いたこともない。見るのは看板だけ。
- ・市民との関係を深めるように努力してほしい。
- ・議員に要望するより自治会長を通して役所の各部所に直接要望したほうが話が早い。
- ・市議だと選出された地域の要望くらいしか聞いていないし見てないと思うので地域ごとのしがりみ等なしに市全体を見て活動して行ってほしい。
- ・議員は非常勤、無報酬とすべきとかがえる。
- ・市民のために活動する。市での問題を優先順位を付け解決する。無駄な経費削減。
- ・例えば、西湘バイパスの無料化を進めて国道一号の混雑をなくし、小田原の観光をよくするなど…。もっと身近に沢山ある。
- ・妊娠、出産をした女性が生きやすいように、もう少し対策をねってほしいです。
- ・民主主義の象徴である議会や代表議員が、市民の為の仕事として当然のことをやらずに何をせよと言うのか？
- ・市議会だよりで議会で審議している案件又は結果をクローズアップ、枠どり等でわかり易くしてもらおうと良いです。
- ・すごく身近な生活環境で相談したい時があります。年1回の各自治会の総会に出席していたらと、早い対応がとれるのではないのでしょうか。
- ・市議会の議員と接触または会う機会が全然ありません。議員様は大変だと思いますが、定期的に各場所を廻って、市民との意見交換をして欲しい。
- ・今まで以上に透明性のある議会にしてほしい。
- ・市民の意見を吸い上げて議会にしっかりと伝えてほしい。
- ・駅前で議員さんが自分の活動等のパンフレットを配っておられるので良くわかる方もあります。
- ・議員の「市政報告会」など時々催されますが、議会の審議結果など具体的な報告はない（抽象的で理解しにくい）。
- ・災害対策を都度見直し精度を高めてほしい。無駄な工事等（年末、期末）を無くして。
- ・選挙の時は、個人に大きな期待をして一票を入れております。積極的に市民のために頑張ってください。
- ・市民税を有効に使用してほしい。
- ・意見や要望を聴くのではだめ。現場（市内）に行行って体験して議案なり審議なりしてほしい。発想が必要。
- ・全国で議員の不透明な出費が目立っているため、議員の出費に目を光らせてほしい。
- ・当市では無いと思いますが、神戸や他の市議で議員活動費の不適切な支出（出張費や異常な切手購入他）が明るみに出ましたので、適切、明瞭な使途を望み、議会ガバナンスが生かされることを望みます。
- ・議員は議会報告を後援会を通して発行しているが、それだけでなく広く地域で話し合いの場を持ってほしい。
- ・市長のメールマガジンから、各地区の話題がわかりますが、議会としても広報のしかたに工夫がほしい。
- ・のため意見、要望用のハガキを郵便局や市の出先機関においたらどうですか。
- ・後援会・会員または、知人の人たちの意見を優先なのではないでしょうか？関係者でなければ、近寄りやすい。（議員に対して）
- ・小田原市に住んでいて良かったと思えるような事をたくさんしてほしい。
- ・いろいろな現状の中、これから将来に向けての考え、進む方向の考え。
- ・防災対策
- ・若者や年寄りが住みやすい小田原にしていきたい政党の利益で足をひっぱることのないように皆で小田原市を守ってほしい。

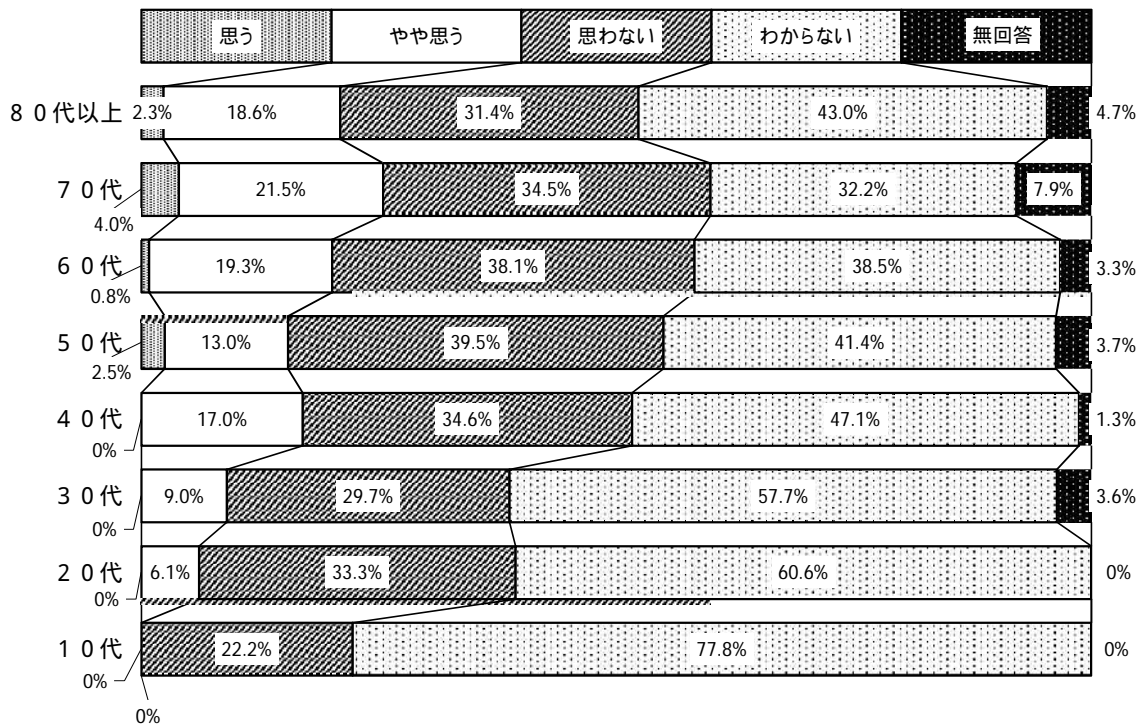
など。

問13 あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。

回答者総数 今回調査（平成26年）= 1,025
 前回調査（平成22年）= 912



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
思う	15	1.5%
やや思う	164	16.0%
思わない	365	35.6%
わからない	442	43.1%
無回答	39	3.8%



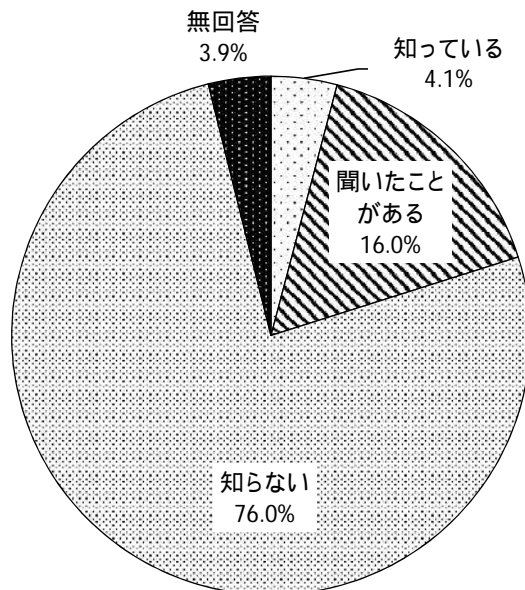
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
思う	0	0	0	0	4	2	7	2	15
やや思う	0	4	10	26	21	47	38	16	162
思わない	2	22	33	53	64	93	61	27	355
わからない	7	40	64	72	67	94	57	37	438
無回答	0	0	4	2	6	8	14	4	38

意見：

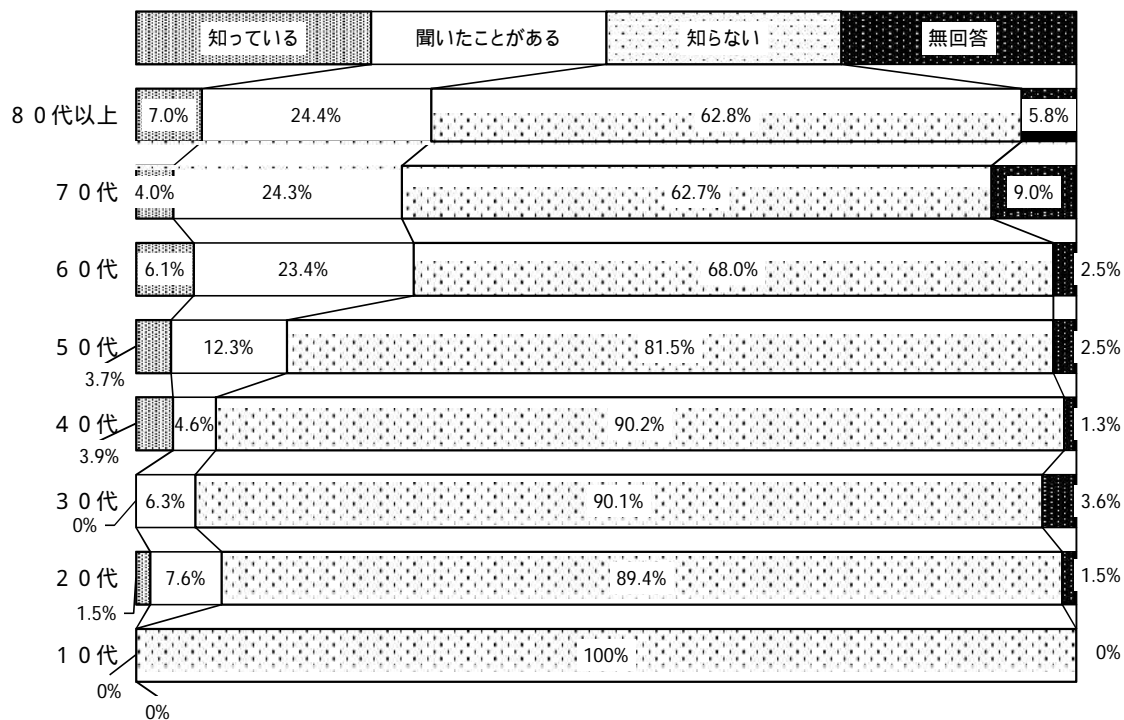
- ・外様なので市政がかかえていた課題とその行く末を知りません。
- ・政策で選んで投票する人が少ないと思われるので。
- ・地下街再開発反対の件
- ・意見を言っても反映されと思わない。
- ・市の便りを読んで。
- ・市議会だより等に身近な問題・知りたいことが質問内容にある。
- ・小田原市のホームページに「市民の声」を。
- ・小田急富水駅での歩行者の安全確保をする為、踏切を拡張してほしい。
- ・思わない理由は、こちらから意見を発信できていないから。
- ・地域の身近な問題が一向に解決しない！
- ・声が出ているのかそれが一部しかわかりません。
- ・支持する議員を通じて。
- ・市民のために働いてない。
- ・何が市民生活で良くなってるのか実感がない。
- ・出された意見や声の開示と議会案件の関係を示さなければ、わからない。
- ・意見を言った事がない。
- ・市議会で行っている仕事を、もっと市民全体にわかるように、回覧板などで報告してほしい。
- ・市に関する意見はたくさん有りますが、その声をどこに連絡すれば良いか知りません。
- ・信号機をつけてほしいと要望しても、やってもらえなかったと聞いた。県議にお願いしたらすぐにつけてくれたと聞いた。
- ・一部の意見だけだと思う。
- ・意見を聞かれたことがない。
- ・そういう意見をしていないし、選挙の場とかいかない。アンケートをもっとやったほうがよい。
- ・市民の声を届ける方法を知りたい。
- ・地域から出ている議員さんはそれなりに働いていると思います。
- ・なかなか意見を伝える場が無いのもあると思いますが・・・
- ・議員や市を通して市民がもっと物事を云わなくてはいけないと思います。
- ・議員さんは出来るだけ幅広い層の市民と交流してその声を聞いて欲しい。案外特定の人達とのお付き合いが多いのではないかと思います。
- ・今回のアンケートを記入しましたが、反映されるのですか。私はほとんど市民の声は反映されていないように思います。
- ・市民の声を聞く場が少ない。
- ・ムダな公共事業が多過ぎる。例：昔は小田原駅近くにあった野球場をわざわざ遠くの不便な下曾我に移して効果が有ったのか？ 一部の住民だけ得して全体の利益になっていない。現在も小田原城の門など作ってムダ金を使ってる。

など。

問14 小田原市議会が昨年、「議会基本条例」を制定したのを知っていますか。



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100%
知っている	42	4.1%
聞いたことがある	164	16.0%
知らない	779	76.0%
無回答	40	3.9%



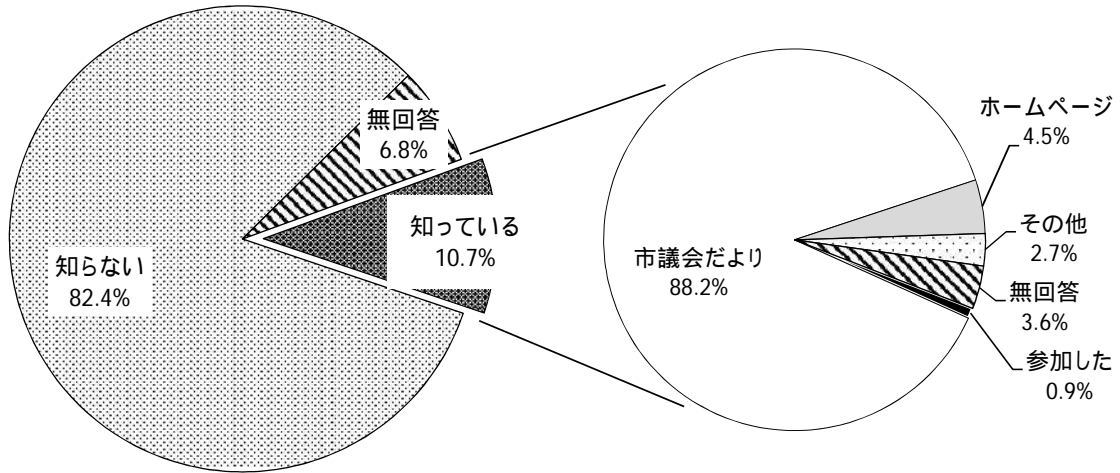
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
知っている	0	1	0	6	6	15	7	6	41
聞いたことがある	0	5	7	7	20	57	43	21	160
知らない	9	59	100	138	132	166	111	54	769
無回答	0	1	4	2	4	6	16	5	38

意見：

- ・この条例の効果、メリットは？
- ・議会広報紙に載っていたのだと思いますが、思い出せません。
- ・どこで見られますか。
- ・本アンケートにより制定を知り、インターネットで確認した。
- ・「議会基本条例」とはなんですか。パソコンを持っていない者は知る事が出来ないのでは市議会だよりに記載して欲しいです
- ・よいことだと思う。
- ・説明に来ない。
- ・あまりよく分からない。
- ・思いだせない。
- ・その「条例」を機会あればくだけてわかりやすい具体的な文案として知らせてほしい。
- ・どのような議会基本条例にしたのかポスターかチラシで公表してほしい。
- ・今、ネットで見えたができないのかが、分かりにくい。そもそもこれを制定した理由がわからない。これを制定しないと市民の意見をくみとることが出来ないのか？議会を運営することが出来ないのか？わざわざ明文化しなければならない様な市議会なのか？

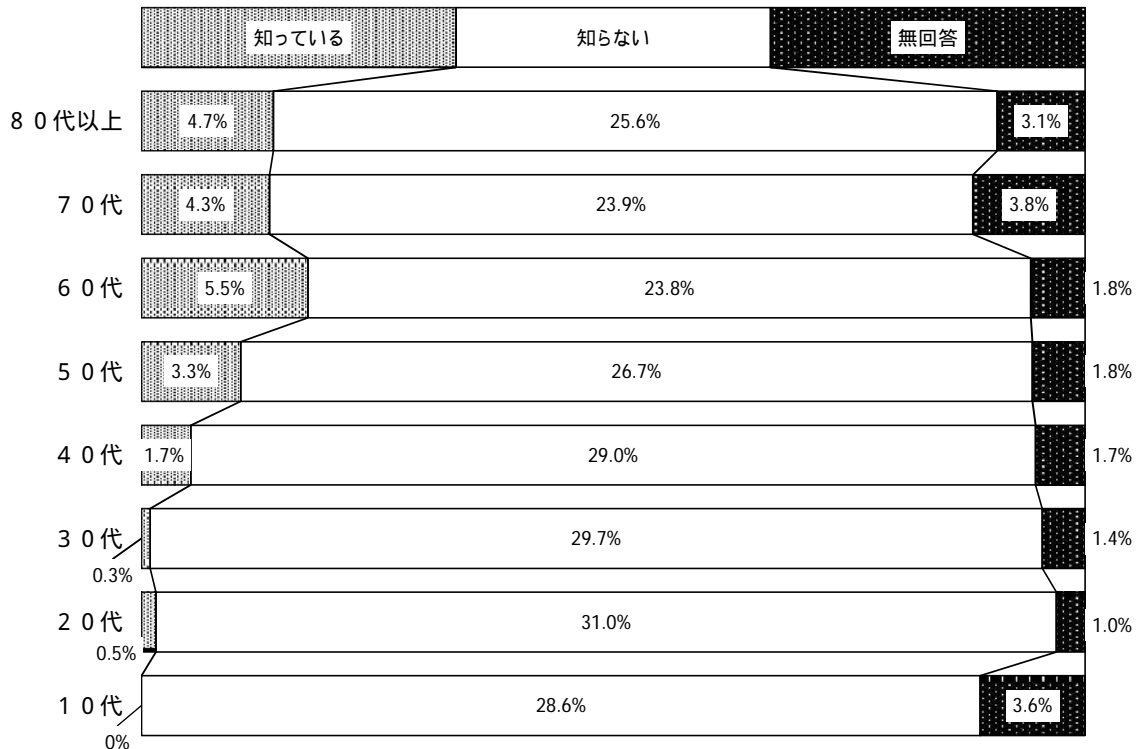
など。

問15 昨年8月に議会報告会を開催したことを知っていますか。



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
知っている	110	10.7%
知らない	845	82.4%
無回答	70	6.8%

項目名	回答者数	構成比
参加した	1	88.2%
市議会だより	97	4.5%
ホームページ	5	2.7%
その他	3	3.6%
無回答	4	0.9%



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
知っている	0	1	1	8	17	43	24	12	106
知らない	8	63	105	137	136	187	132	66	834
無回答	1	2	5	8	9	14	21	8	68

「 その他」のうち主な内容

- ・ 家族から。
- ・ 昨年のことなので覚えていない。
- ・ 忘れました。

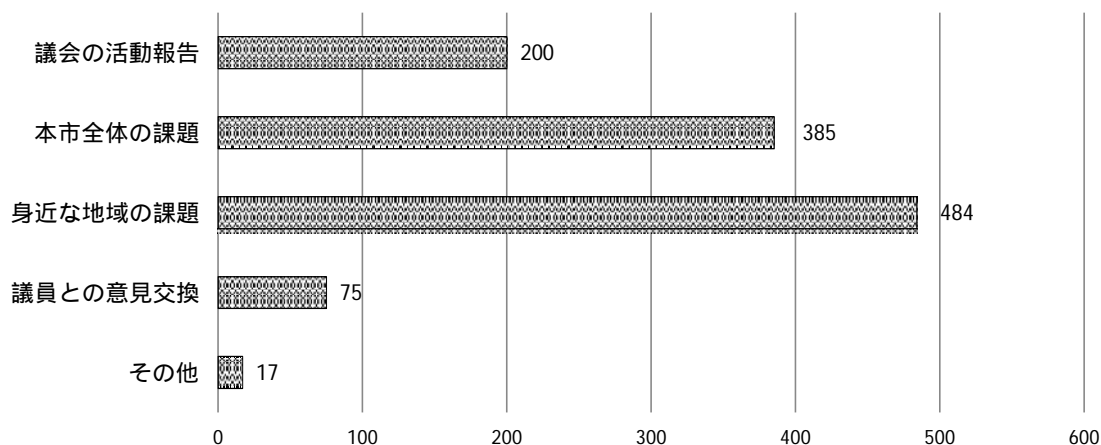
など。

意見：

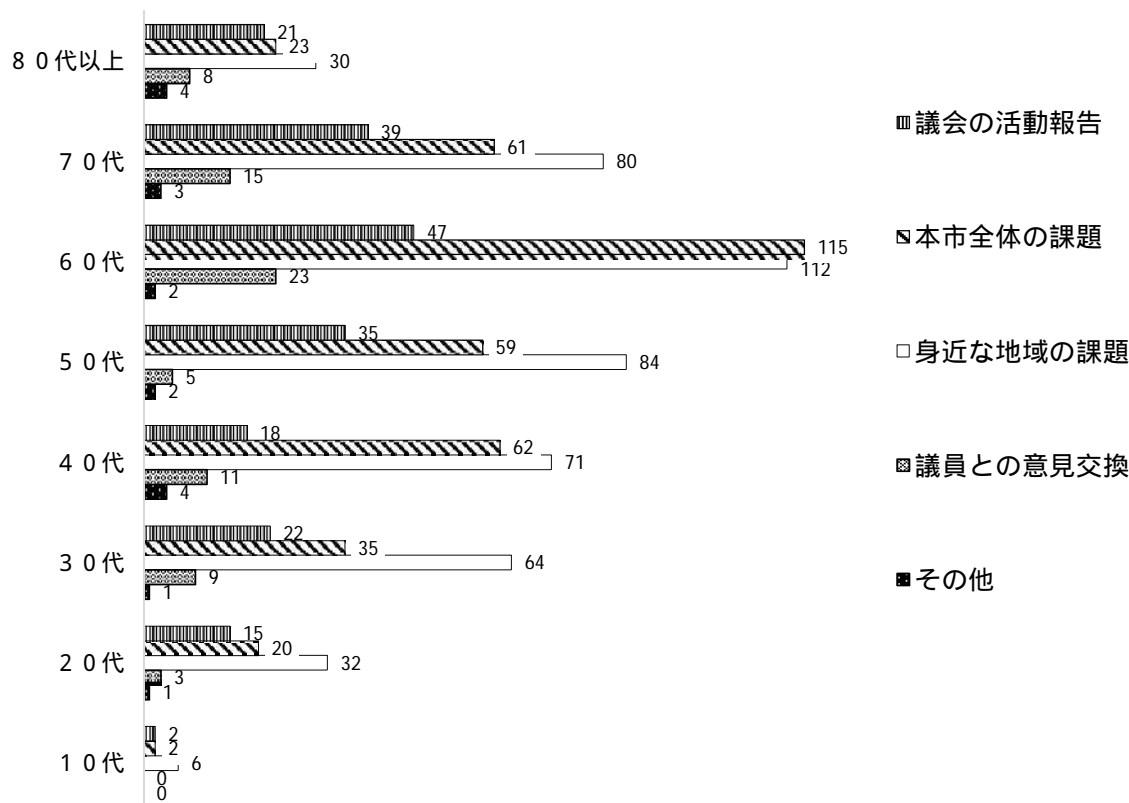
- ・ インターネットで確認した。
- ・ 毎月送られてくる市議の記事をよみます。
- ・ 毎号全ページ見えています。
- ・ 回覧でも廻っていない。
- ・ 高齢者なので余りホームページも見ないが、そのような報告会はこれからも大いに開催した方がよいと思います。

など。

問16 どのような内容の議会報告会を望みますか。



項目名	回答者数
議会の活動報告	200
本市全体の課題	385
身近な地域の課題	484
議員との意見交換	75
その他	17



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
議会の活動報告	2	15	22	18	35	47	39	21
本市全体の課題	2	20	35	62	59	115	61	23
身近な地域の課題	6	32	64	71	84	112	80	30
議員との意見交換	0	3	9	11	5	23	15	8
その他	0	1	1	4	2	2	3	4

「その他」のうち主な内容

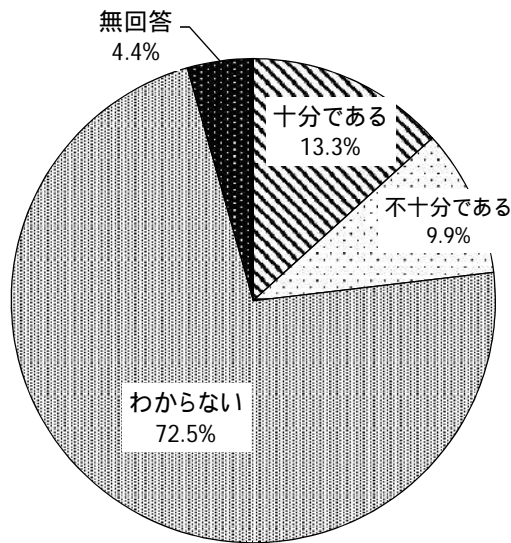
- ・ に対する会派・議員の取り組みと成果、発生経費、成立予算など解消しなかった場合はその理由。
 - ・ 市の基本方針、防災
 - ・ 分かりやすければどの形でも構わない。
 - ・ オリンピックの外国人等観光客増加。
 - ・ 市の清掃公社（焼却炉）、城下町ホール、火葬場などの進捗状況など。
 - ・ 高齢者に優しいまちになるにはどうしたらよいか、というような内容をお願いいたします。
 - ・ 災害対策等定期的に議論してほしい。
- など。

意見：

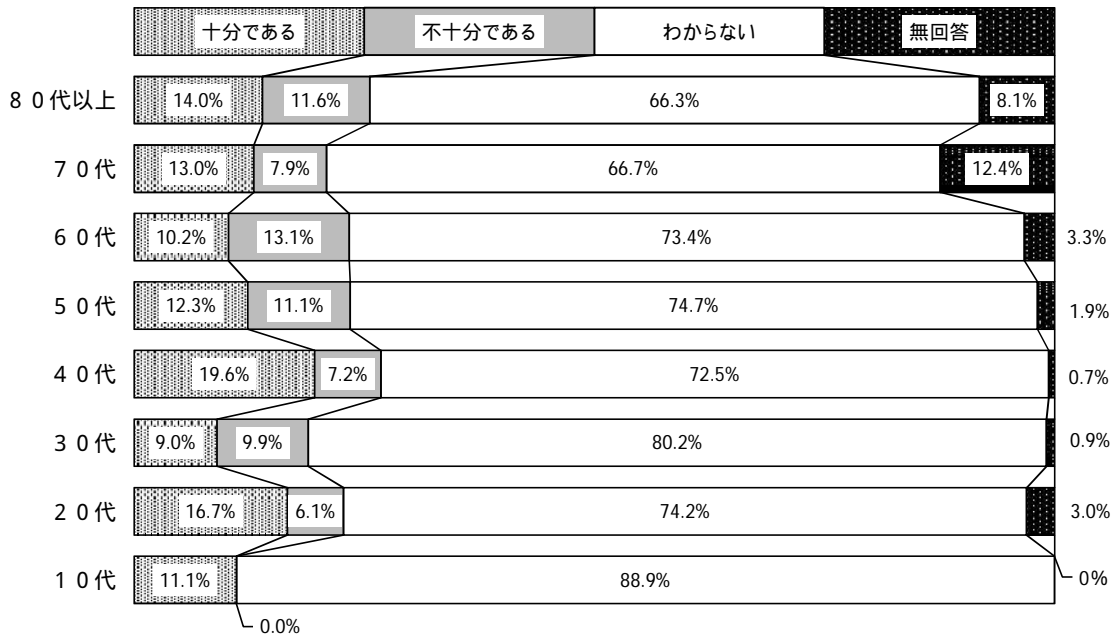
- ・ 安心安全の地域、そのための点検。
- ・ 今のように構いません。
- ・ 地元の議員ではなく他地域の議員との会談。
- ・ 市民にとっては が最大の知る機会であり、 の議員と意見交換できるような機会はほとんどなく、選挙の時だけが実態ではないでしょうか。
- ・ 議員の日常業務行動について。
- ・ どんな問題があるか市全体を把握すること。
- ・ 各議員の人たちの動行がどうなっているか知りたいです。
- ・ 市としての中期計画（3～5年）と長期計画（5～10年）がありますか。
- ・ 活動報告、課題などを、議会広報で知らせて欲しい。
- ・ 共産党の会報は、決められた期日のようにきちんとポストイングされ、どんな事をかんがえ、この国（市を含む）をどういう方向にしたい等のきちんとした意見に好感をもっている。
- ・ 毎月26000円も引かれているのに、身近な地域の対応が出来てません！自分は自転車で通勤していますが、以下の様な内訳ですが、その他にももっと問題が有ると思います
- ・ 他の議員がいいかげんな政務活動費の使い方をしているが、小田原市議会議員はどのように使っているか。
- ・ インターネットを利用したの開示はどうか？（中継は除く）
- ・ 「前向きに検討します」等の表現でなく、「何を、いつまでに」といったことが明確になることを期待する。
- ・ いろいろ機会があるのに自分がその方へ歩み寄らないのがだめです。今後向上を頭に入れて研究し、小田原のためになるような人物になりたい。
- ・ せっかく議会報告会を開催するのであれば、もっと市民へいつ行うのかをアピールしたほうが良いと思う。また、多くの参加者を募るために土日・祝日に行ったほうが良いと思う。（すでに土日・祝日でしたらすみません）
- ・ 今まで紙面はもとより内容もとても堅苦しい面が多かったこと。身近な新聞を参考に親しみやすい紙面を希望いたします。
- ・ 議員と距離が遠く「議員の意見＝議員個人の考え」のように感じています。
- ・ 議会報告会の開催日を早めに知りたい。そして、参加したいと思う。
- ・ 存在意義が明確になると思います。
- ・ 海の近い小田原の防災はどうなっていますか。
- ・ いろいろな課題に対して活動をしているが、それがどの程度まで達成しているか、少しいないな報告書を個々について明らかにしてほしい。
- ・ J：COMで放送（再放送を含めて多く発信）
- ・ だれがどんなことに困っていて それをこうしていこうという改善に常に取り組む。
- ・ 議員の真の活動。
- ・ 各会派ごとの活動報告を希望。
- ・ 簡潔で明朗な内容。
- ・ 議案の提出から決定までのプロセス。廃案の場合の理由等。
- ・ まず、市民のための議会報告でしょう。議員のための報告は必要ないと思う。
- ・ 議会側からの一方的な報告ではなく、地域の課題に対して、議員と市民ができるだけ対等な立場で話し合い、対話ができる場であることを望みます。

など。

問17 昨年議会報告会を市役所本庁舎及び川東タウンセンターマロニエで2回開催いたしました。開催場所・回数についてどう思いますか。



項目名	回答者数	構成比
総数	1,025	100.0%
十分である	136	13.3%
不十分である	101	9.9%
わからない	743	72.5%
無回答	45	4.4%



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総数
総数	9	66	111	153	162	244	177	86	1,008
十分である	1	11	10	30	20	25	23	12	132
不十分である	0	4	11	11	18	32	14	10	100
わからない	8	49	89	111	121	179	118	57	732
無回答	0	2	1	1	3	8	22	7	44

「不十分である」と感じたのはなぜですか。

意見：

- ・ どうでもいいような課題が目立つから。
- ・ その場所に行ってちゃんと自分の耳で聞くのもいいと思います。
- ・ 二回では少ない。
- ・ 全体的に不十分である。
- ・ 小田原は広い。問2の区分ぐらいいでもやるべきではないか。来ないから悪いのではなく来てもらえる努力が必要ではないか。
- ・ 仕事をしていると曜日、時間が合わない。
- ・ 場所が遠方すぎる。
- ・ 具体的な内容になっておらず理解には全く不十分である。
- ・ 地域に密着した場所での実施（高齢者が多く、行動に制約される）（交通の便が悪い）。
- ・ 開催するのに市の財政が使用されるのならいまのままで密度の濃い報告会にしてほしい。
- ・ 大型スーパー前などでの街頭報告会などを随時開催されることを望みます。
- ・ 学区単位でやる等回数を増やす（体育館等でやる）。
- ・ 開催場所と回数を3倍にする。
- ・ 2回では限られた人しか参加できない。3～4回は必要と感じる。報告会のみ報告書を1枚にまとめたものを身近な場所に置いてほしい。
- ・ 回数より内容が重要だと思う。
- ・ 報告会を増やし市民の参加を多くしてほしい。
- ・ 駅から近いところでやって欲しい。回数も増やして欲しい。
- ・ タウンセンターいずみで開催してほしい。
- ・ いつどこで聞いたのか分からなかった様ではダメだと思う。
- ・ 報告会で何を報告しているかわからない。
- ・ どの様な方法で報告されているのか分かりませんが、議員さんのたっている地域の担当のところで報告会を持ってはどうかと思います。
- ・ 一人の意見を聞くことが町を作り、市、県、国となってゆく事が理想であり、たくさんの人の声を聞き、意見を聞き、何を求めているのか何をすべきかをしっかりかんがえる為に市議会報告会より、市民の意見を聞くことに重きをおいてほしい。
- ・ 身近に行かれるところで開催して欲しい。開催場所を順にまわしてほしい。
- ・ 議事録より見ると、報告、質疑応答とも不十分（市民として参加する場合、事前の調査・段取りもあり、むずかしい点もあるが）。
- ・ 市内5か所位でやる必要が有るのでは 片浦・早川・大窪・南町 本町・城山・久野・扇町・栢山・蓮正寺・穴部 川東地区 たちばな地区 城北地区
- ・ 計2回なのか、それぞれ2回なのか表現があいまい。計2回だったら不十分である。それぞれの場所で各2回なら充分。
- ・ 私の落ち度で開催の告知を見落としした？広報、議会だよりなど告知の方法を市民に分かる様にしてもらいたい。時には自治会ルートによる周知など。
- ・ 地域別でもよいかからもっと広報等でPRしてほしい。
- ・ 小田原市役所の本庁舎を中心としているのです。川東タウンセンターマロニエは、2回でよいと思う。
- ・ 市内の多くの場所での開催を希望します。
- ・ 回数は2回くらいでよいと思いますが、場所は地域ごとにし、だれでもが参加できるようにしてもらいたいです。
- ・ 報告会+意見交換の場をもっと頻回、もしくは対象を募って（30代女性とか）行ってほしいです。少人数でざっくばらんに話せることが第一歩だと思います。
- ・ 住む地域が問2の なので、尊徳記念館かアリーナでも開催してほしい。
- ・ 2回で市民全員に報告できていると思えない。
- ・ 昨年の開催が知らなかった。周知徹底できる方法を考えてほしい。回数を増やせば目に触れる機会も多くなる。
- ・ 報告会そのものを知らなかったなので、告知をもっとすべきチラシ等
- ・ 中曽根にはアリーナがあります。マロニエまでは遠いのでアリーナでも開催していただきたいのです。宜しくお願い致します。私自身は何えないかもしれませんが、家族やご近所の皆様に参加すると思います。
- ・ 各々の都合があると思うので、報告会を行うこととした趣旨をよく考え、より多くの市民（有権者）に周知するため、場所も、3ヶ所ずつとし、計6回程度行うべきである。
- ・ 定例会ごとにやってもらいたい。場所をもう少し増やして、参加しやすくしてもらいたい。など。

問18 最後に、市議会へのご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

1 市議会に対する意見	237件	【重複意見あり】
議員活動について	123件	
議員定数・報酬について	22件	
政務活動費について	7件	
広報広聴について	25件	
アンケートへの評価について	13件	
その他	47件	
2 行政に対する意見要望等	108件	

本設問では、さまざまなご意見等をいただきましたが、上記のように分類して意見集約を図らせていただきました。

以下では、市議会に対する意見に焦点を絞り、主な内容を抜粋いたしております。

【議員活動について】主な意見

- ・もう少し平等に意見に対して耳を傾けてほしい。
- ・議員のかたの出席率や発言回数、内容など具体的に何らかの方法で教えてください。
- ・市全体のこと、地域毎のことと課題・議決内容をそれぞれに分けて誰にでもわかりやすい小田原市議会を目指してほしいです。
- ・議員の固定化により一部の地域、企業の利益代表になっている（多選は禁止してはどうか）。
- ・要望しても解決できるとは思えない。議員の質が低い。
- ・議員の有言実行
- ・出身地域に偏ることのない市政全体に貢献するような議論を交わしていただきたい。・市の財政運営をスピード感を持ったものにするよう働きかけていただきたい。
- ・市民の考えを直接聞く機会を多く細かくもってほしい。・市役所の職員の用意したコースに乗っている面が多く、市民の生の意見が表れていない感じが多い。もっと泥臭い議会、身近な議会を望む。
- ・より良い街づくり、発展のためこれからもご活躍期待しております。
- ・議員報酬に見合う活動する事 議員活動費の目的に合った支出
- ・地域のあらゆる問題点をその地方議員が調査、把握し議会にかけ反映して行くことが一番希望しい。困っていることがいっぱいあるが解決されていない。
- ・市議会の活動がほとんど見えてきません。市民が興味を持てるような施策、活動をお願いします。
- ・市の行財政や運営が正しく行われ、市民が安心して暮らせるような提言や実行をよろしく願います。
- ・色々大変かと思いますが、小田原市民の為、何事も良い結果となりますよう期待しております。
- ・市民として生活させて頂いてますが、何か急に身体その他になにかおきたときすぐ相談乗ってくれる方があれば良いといつも願っています。よろしく願います。
- ・合併に対するコンセンサスがあいまいである。中核都市を目指すなら、それにふさわしい行動を起こすべきではないか。特例市すら危うい現状認識に対する反応を感じられないのは何故だろうか？議員各自の尚一層の向上を切望する。
- ・給料を税金からもらっていることを実感して市民のために活動してほしいと思う。他の地方議員のように自分のために給料をごまかして使うのではなく、小田原市のために一生懸命働いて欲しい。
- ・市民の立場に立って考えていただき、市民の生活が向上する市政を行っていただけよう市議会を開催してほしいです。
- ・市民の身になって考えて下さい。
- ・とにかく党派(会派)を越え、市や市民のためになる提案と議論を展開してほしい。
- ・議員さん一人一人の仕事が分かれば今よりは市議会の事を知りたいと思うかも。
- ・小田原市は住み心地がよいと思います。これからも小田原市をよい方向へ導いてください。
- ・今後市議会の会議等を積極的に見学し、小田原の現状を見に行きたく思っている。各議員さんの活躍を期待していきたい。
- ・意見を言うだけでなく実行できるような前向きな意見をもっと出して欲しい。批判するだけの意見が多いのではないか。

- ・多様な人材が市議には必要なので土・日曜日又は夜間に市議会を開催し、サラリーマンや多忙な人が市議選に出馬できるよう改革が必要である。
- ・市民参加型の議会（例えば裁判員制度）運用も検討してみたいか？マンネリ化が進んでいると思います（自治会運営など）。
- ・現在は市議会の存在を意識したことは全くありません。意識しないで済んでいることが、市議会がきちんと機能していることなのかもしれません。
- ・小田原市の財政が年々厳しくなっていると思います。市議一人ひとりが自分自身に厳しく小田原市の将来について考え何ができるか行動してほしい。
- ・もっと、たくさんの人に分かりやすく親しみやすい雰囲気を作ってほしい。
- ・あまり派閥にこだわらない政治を希望いたします。
- ・地下街再生は具体的に動きだしてきましたが、駅東口お城通り地区の再開発、芸術文化創造センター建設などの重要課題の成功に向け、市議会も全力投球をお願いし期待しています。
- ・県議会に比べれば、市議会の方が身近に感じているが、具体的に市議会がどのような事を行っているか知らない。市民としてもっと関心を持つべきだと思うが、若い人にも興味を持ちやすいものにしてほしい。
- ・易しくわかりやすく、身近に感じられるような市議会をめざしてほしい。
- ・市民より市役所への問題提起が多々あると思いますが、市職員寄りの提案を実現化する具体的なプロセスがあるといいですね。市民や役所とのキョリを縮めて下さい。
- ・市民の選んだ議員でありながら、議決後に議会報告等で知るので遅すぎる（例えば国保等）。即ち市民の主張が反映されずに議決されている。
- ・国・県・市と、たて割り行政の中で市議会の役割はどの程度あるのか？緊縮財政の中では、むしろ合理化された方が良いのでは？
- ・市役所業務の改善も、直接市への提案ではなく、市議会事務局を通して、行ったほうが良いかも知れない。市民の要望、提案を受け付けるシステムを作って欲しい。
- ・財政運営に対するチェックをより厳しくしていただき、本当に必要な物を、また必要な市民サービスに対して充当できるようにしてもらいたい。

など。

【議員定数・報酬について】主な意見

- ・市議会議員が多い。
- ・議員定数の削減。経費等の透明化。議員のモラルの向上。
- ・人口減に合わせて議員定数の削減も含め、給与制度の公開、税金を使って行われた調査の報告等もっとオープンにされるとよいと思う。他県の出来事とはいえ、公費を不明朗に使うことが可能だということが明白になったのだから、その辺りは意識して行ってほしい。
- ・議員の給与が高すぎる。その分税金を安くするなどしてほしい。小田原に暮らしていても利点などを全く感じない。学童を6年までにしてほしい。子育て世代にとって小田原に暮らして良かったと思えるような街にしてほしい。
- ・議員定数の削減 議員報酬の大幅削減 年末の無駄な道路工事の削減 各議員の明瞭会計の報告義務化 各議員の行動実績の報告義務化
- ・市議会議員に定年制を設けたほうがよい(50歳以下)・議会に興味を持っているのは年配者ばかり。もっと若者が興味を持つような仕組みづくりをした方が...
- ・年代別の議員枠制を整える。

など。

【政務活動費について】主な意見

- ・各議員別に、政務調査費の使用状況の公開をして欲しい。次年度予算の為に、予算使い切りのやり方は古すぎる。予算を無駄に使わず、成果をあげられる人材こそ評価される時代になって欲しい。少子高齢化時代を乗り切れる小田原市の財政の仕組みを創造して欲しい。
- ・政務調査費の開示・議員別
- ・議員に支給されている経費等の個人支出に関する（監査）を強化する必要がある。
- ・各議員の政務調査費について、ネット等で公開を要望します。議員の議会（委員会）出席状況の公表を要望します。

など。

【広報広聴について】主な意見

- ・市議会全体に興味を持つ気持ちになるPRをしてほしい。
- ・情報発信力が不足している。選挙前だけ感がある。
- ・もう少し市民にひらかれた議会体制をとってほしいと思います。一部の方しか何をしているかなどほとんど分かっていないので。

- ・議会で話し合う案件があれば議会で一度話し合った後、市民にも問いかけ、意見を聞き、再度議会で話し合い決定してほしい。議会で今何を話し合っているかすら大多数の市民は知らないと思う。やはりもっと広報が必要ではないか。
- ・時間を作れず参加できない。市議会だよりを充実し、意見を反映出来る様にして欲しい。
- ・市議会だよりについて、文字を大きくした方がより多く読んでいただけるのではないかと思います。
- ・議会の選挙の投票率が約45%と過半数を超えていないのは問題ではないかと思う。議会の関心を高めるために、特に若者に対してはSNSを積極利用し、市民全体に対しては、本会議をネット中継していることなど、議会を開示していることを、市のたより等を通じて積極的にアピールしていくべきだと思う。
- ・市議会のみなさんの活動、市議と市民の距離が近くなるような広報活動を展開してほしい。また、もっと若者が市議会活動に興味を持つようなメッセージを発信してほしい。
- ・SNSをもっと活用すれば、若者も関心を示してくれると思います。・知らないばかりにマルをしましたが、私としても本音は市議会の事をもっと知りたいのですが、正直ホームページを探してまでやる事がおっくうな面もあります。なのでSNSでなら受身でも情報を取りこめまですし、ぜひTwitter・Facebook等を用いてみてください。アンケートありがとうございました。

など。

【アンケートへの評価について】主な意見

- ・こんなくだらないアンケートにお金を使うな。
- ・アンケート調査が意味があるのか・・・。私のようにわからないばかりで市議会事務局の協力にはならない調査は無駄だと思います。
- ・誰でも生活している市についての関心がない方はいないと思いますが、声を反映させていただくにはもっと末端におろし、たとえばこういうアンケート等により、声を集める方法も良いと思います。インターネット等での配信も勿論良いと思いますが、そこは自分でいかないと聞けないところで、物理的に取り残される方もいるのではないのでしょうか。
- ・議会について、わからないというのが、本音で参考にならずすみません。疑問点や要望があれば、気づいたときに質問したいと思います。アンケートがあると、意見を言いやすいとおもいますので続けてほしい。
- ・アンケートによって、少し、市議会への興味が出ました。

など。

【その他】主な意見

- ・活動内容が全く分からないので意見などあるわけがない。
- ・自分の生活に直結しているという感覚がなく関心が何かないのですが。
- ・意見を書いて提出しても突らない。
- ・市議会議員を選ぶ場合知人の推薦などでよく知らない人を選挙の時に投票してきました。ですのあまり市政に関心がなくアンケートにも書くことがありません。これを機会に議員の方の働きを見てみたいと思います。
- ・市役所、病院、商店横柄、古臭いやり方
- ・今後、市議会の関連情報資料について関心を持っていきたい。
- ・期待していない。
- ・知らないことが多く、改めて市議会への自分の関心のなさを実感しました。地方の行政に期待していない自分を反省すると共に、私達の心をひきつける斬新な何かを期待しています。
- ・県民の税金をどのように使っているのか知りたい。
- ・アンケートに回答して市民から情報を受け取ろうとしていないと反省しました。双方からの情報発信が良い効果を生むようなことが発用と感じました。
- ・批判することは簡単ですが、有権者が、一人一人関心を持ち、与えられた権利を自覚を持って行きたいと思ってます。市街化調整区域問題の進捗について大いに関心を持っています。

など。